



英語による発信

SGH

2017年度 スーパーグローバルハイスクール 全国高校生フォーラム



スーパーグローバルハイスクール! 私たちの学び。高校生からの発信!

開催日時 **2017.11/25** [土]
10:00 ▶17:00

開催場所 **パシフィコ横浜**
会議センターメインホール 他
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

主催：文部科学省
筑波大学 (SGH 幹事校管理機関)
後援：神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会



CONTENTS

プログラム	1
基調講演講師メッセージ	2
ディスカッションのファシリテーターメッセージ	3
企画評価会議座長メッセージ	3
ポスターセッション ポスター発表(掲示)校一覧	4~7
ポスターセッション ポスター配置図	8~9
ポスターセッション テーマ・要旨	10~43
フロア図 会議センター	44
周辺の飲食店について	45
緊急災害時の対応	45
SGH指定校アソシエイト一覧	46~47
スーパーグローバルハイスクールについて	48

プログラム (時間・内容)

総合司会・運営協力 SGH 指定校代表生徒

場所	時間	内容
1階メインホール	10:00~10:20	挨拶 文部科学省 筑波大学 神奈川県教育委員会(後援)
	10:25~11:25	第1部 基調講演 「グローバル人材として世界に飛び立つためには」 京都大学大学院総合生存学館 教授 河合 江理子
	11:25~12:35	昼食
3階 フォワイエ・ 会議室302	12:35~14:00	第2部 生徒によるポスターセッション(使用言語:英語) SGH 指定校123校 アソシエイト
	14:00~14:45	休憩
		生徒交流会 (ポスターセッション発表の生徒のみ) 14:05~14:35 3階会議室301
1階メインホール	14:45~15:45	第3部 SGH 指定校代表生徒によるディスカッション (使用言語:英語) ファシリテーター:大妻女子大学教授 服部 孝彦 SGH 指定校代表生徒、トビタテ! JAPANプログラム参加者等
	15:50~16:20	ポスターセッション優秀校によるプレゼンテーション (使用言語:英語)
	16:35~17:00	表彰式 ポスターセッション表彰 挨拶 横浜市教育委員会(後援)

■昼食について

パシフィコ横浜は、会場の指定業者が提供する飲食物以外の飲食はできません。会場内のレストランなどや、周辺のレストランなどをご利用ください(本書45ページに「周辺の飲食店について」の地図を記載しています)。

■その他

- ・フォーラムの様子は写真や映像として記録し、SGHの広報活動に使用する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・手荷物や貴重品はご自身で責任を持って管理してください。盗難・紛失の場合は一切の責任をおいかねます。

グローバル人材として世界に飛び立つためには

私が高校生を卒業したのが1977年、ちょうど40年前で、海外旅行や留学は一部の人しかできない夢であった。日常で英語に触れる機会もなく、海外経験ゼロの私はグルー基金の奨学生として、英語も満足に話せない状態でハーバード大学に入学した。

現在はグローバル化といわれているように国境を越えて活躍する時代である。

グローバル人材として活躍できれば、グローバル化の恩恵を受ける。シリコンバレーのように、国籍には関係なく優秀な人材を企業が欲しがらる時代になってきたため、競争もそれだけ激しい。

日本社会の中で競争していればよかった時代は終焉した。ローカルな人材、つまり国内で活躍すると決めれば、グローバル競争には晒されないと考えるかもしれないが、日本経済も世界経済の一部であることを視野に入れなければならない。少子高齢化、財政赤字というマクロ経済的に、逆風が吹く社会で勝負しなければならない。グローバル人材であれば、日本でも世界でもあるいはブリッジとして活躍できる。

グローバル人材として活躍するためには、「専門知識」と「人間力」と「コミュニケーション能力」が必要である。また異文化の中、つまり海外で日本人として活躍するためには、日本人としてのアイデンティティーと周りの人を理解するための異文化理解、そして語学力が大切である。

語学力の大切さについて強調したい。今までは、語学力が弱くても技術や専門知識、あるいは単に本社の日本人ということで駐在員として海外に派遣された。これからは、現地化が進みトップもスタッフも日本人に限らないだろう。また語学を学ぶということは、異文化や歴史、考え方に触れ教養を深めるチャンスでもある。

高校生という人生における多感で、好奇心も高く吸収力の高い時期にどのように過ごすか？ SGHの学生には、語学だけではなく、コミュニケーション能力を身につけ、様々な社会経験をつみ、失敗を恐れず、どんどん新しいことにチャレンジをして人間力をつけて欲しい。昨年ハーバードの卒業35周年の卒業生の会に出席した。我々が卒業した年は世界的な不況で卒業後就職先が見つからない学生も多かったが、それでもノーベル賞受賞者や、オバマ政権下で3人の女性の閣僚など多くの人が成功をおさめている。アメリカで学んだことは、Yes, you can. Make a differenceであり、その言葉をみなさんに送りたいと思う。



Profile 河合 江理子 (かわい・えりこ)

京都大学大学院総合生存学館教授。専門は資産運用、英語教育、グローバル人材育成。東京教育大学附属高等学校（現筑波大学附属高等学校）を卒業後、1981年にアメリカのハーバード大学で学士、1985年にフランスのINSEAD（欧州経営大学院）でMBA（経営学修士）を取得。その後マッキンゼーのパリオフィスで経営コンサルタント、イギリス ロンドンの投資銀行SG Warburgでファンドマネージャー、パリでエコノミストとして勤務した後、ポーランドで山一証券の合弁会社で民営化事業に携わる。1998年より国際公務員としてスイスにあるBIS（国際決済銀行）やフランスのOECD（経済開発協力機構）で職員年金基金の運用を担当、IMFのテクニカルアドバイザーとして中央銀行の外貨準備金運用に対して助言を与えた。2012年より京都大学教授。著書に『自分の小さな「鳥カゴ」から飛び立ちなさい』（ダイヤモンド社、2012年）など。



Profile 服部 孝彦
(はっとり・たかひこ)

大妻女子大学・同大学院教授、同大学英語教育研究所所長。初等・中等・高等教育を日米両国で受けた元帰国子女。言語学博士 (Ph.D.)。米国ケンタッキー州立ムレー大学 (MSU) 大学院客員教授等を経て現職。国連英検統括監修官兼外国人面接官指導研修スーパーバイザー、元NHK英語教育番組講師。主な著書に文部科学省検定中学英語教科書『ニューホライズン』(共著、東京書籍) 他、著書150冊以上。今までの日本及び海外での英語教育、帰国子女教育関係の講演回数は合計800回を超える。日本に本拠地を置く現在でも日米間を一年に10回以上往復しながら、米国の大学での講義・講演、国際学会での研究発表を精力的にこなす。

ディスカッションのファシリテーターから

スーパーグローバルハイスクール企画評価会議メンバー
大妻女子大学教授 **服部 孝彦**

目指せ、グローバル・リーダー！ SGHで学ぶ高校生へのメッセージ

これからのグローバル時代に生きる皆さんは、探究心を大切にしてほしいと思います。探究心があるからこそ学びたいという知識欲が生まれてきます。それは受け身のものではありません。ただ単に知識を身に付けるのではなく、自らの頭で考え、学ぶことこそ本来の勉強といえます。

知識は覚えただけでは役に立ちません。知識は使いこなせるようにならなければ意味はないのです。知識を使えば、このようなこともできるといった、学ぶ楽しさを知ってください。

グローバル時代を生き抜く力、その原点は探究心です。探究心を育てることは問題意識を芽生えさせることに通じます。スーパーグローバルハイスクールで学んでいる皆さんは、常日頃から身近な事柄であっても「なぜこうなるのだろう?」と考えてほしいと思います。「どうしてだろう?」と考えることにより、その謎を解くために何を学ばなければならないかが見えてきます。

益々のご活躍を期待しております。



Profile 二宮 皓
(にのみや・あきら)

1945年、鳥取県生まれ。広島大学名誉教授。米子東高卒業、広島大学教育学部卒業、同大学大学院教育学研究科博士課程中退、在籍中米国フルブライト留学 (コネティカット大学)。文部省調査課、広島大学教育学部講師、助教授、教授、広島大学留学生センター長、教育開発国際協力センター長、米国シントン・ホール大学客員教授 (Executive Ed.D. プログラム集中講義)、広島大学理事・副学長 (研究・国際)、放送大学理事・副学長 (学務)、比治山大学学長を歴任。中央教育審議会 大学のグローバル化に関するワーキング・グループ主査、大学教育部会臨時委員など。専門は比較・国際教育学。『世界の学校』(「世界一受けたい授業」出演)、『こんなに違う・世界の校則』など。

企画評価会議座長から

スーパーグローバルハイスクール企画評価会議座長
広島大学名誉教授 **二宮 皓**

2017年度スーパーグローバルハイスクール 全国フォーラムに期待すること

本年度のフォーラムは、一段と進化し、「私たちの学び・高校生からの発信 (英語による発信)」という趣旨から、全国123校 (SGH・アソシエイト) の高校生が一堂に会して、ポスターセッション (英語での発表・説明・質疑応答) を展開する。その中から「優秀校」が選定される。SGHにおける学び (グローバル人材に育つべき営み) の成果が競争的に審査・評価される。何をどう学んだか、学びが明日の皆さんの成長を支える基盤となっているのか、どのように表現を工夫して的確に伝え、理解してもらえるか、加えて英語でのコミュニケーションも試される。海外研修で海外の高校生や大学生と討議を重ね、学びを共有する活動を行っている皆さんなのでフォーラムでの国際的な視座からの発信が楽しみである。

SGHで学ぶことができたことを誇りに思い、混迷を深めるグローバル社会・世界情勢の課題を深く見定め、「明日は今日よりよくなるに違いない」という確信をもって、有為な人材として活躍できるよう学びを深めるべく精進してもらいたい。

ポスターセッション ポスター発表(掲示)校一覧

※グループ発表時間

A……12:35~12:43,12:45~12:53 B……12:55~13:03,13:05~13:13 C……13:20~13:28,13:30~13:38 D……13:40~13:48,13:50~13:58 掲示

区分	指定校等番号	学校名	グループ発表時間※	パネル番号(ポスター場所)	テーマ要旨
発表	2601	北海道登別明日中等教育学校	A	1(フォワイエ)	P.10
発表	2602	市立札幌開成中等教育学校	B	2(フォワイエ)	P.10
発表	2603	札幌聖心女子学院高等学校	C	3(フォワイエ)	P.10
発表	2604	青森県立青森高等学校	D	4(フォワイエ)	P.11
掲示	2605	宮城県仙台二華中学校・高等学校	掲示	5(フォワイエ)	P.11
発表	2606	茨城県立土浦第一高等学校	A	6(フォワイエ)	P.11
発表	2607	群馬県立中央中等教育学校	B	7(フォワイエ)	P.11
発表	2608	高崎市立高崎経済大学附属高等学校	C	8(フォワイエ)	P.12
発表	2609	埼玉県立浦和高等学校	D	9(フォワイエ)	P.12
発表	2610	筑波大学附属坂戸高等学校	A	10(フォワイエ)	P.12
発表	2611	渋谷教育学園幕張高等学校	B	11(フォワイエ)	P.12
発表	2612	渋谷教育学園渋谷高等学校	C	12(フォワイエ)	P.13
発表	2613	早稲田大学高等学院	D	13(フォワイエ)	P.13
発表	2614	佼成学園女子中学高等学校	A	14(フォワイエ)	P.13
発表	2615	順天高等学校	B	15(フォワイエ)	P.13
発表	2616	品川女子学院	C	16(フォワイエ)	P.14
発表	2617	昭和女子大学附属昭和高等学校	D	17(フォワイエ)	P.14
発表	2618	国際基督教大学高等学校	A	18(フォワイエ)	P.14
発表	2619	玉川学園高等部・中学部	B	19(フォワイエ)	P.14
発表	2620	お茶の水女子大学附属高等学校	C	20(フォワイエ)	P.15
発表	2621	筑波大学附属高等学校	D	21(フォワイエ)	P.15
発表	2622	神奈川県立横浜国際高等学校	A	22(フォワイエ)	P.15
発表	2623	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	B	23(フォワイエ)	P.15
発表	2624	公文国際学園中等部・高等部	C	24(フォワイエ)	P.16
発表	2625	富山県立高岡高等学校	D	25(フォワイエ)	P.16
発表	2626	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校	A	26(フォワイエ)	P.16
発表	2627	福井県立高志高等学校	B	27(フォワイエ)	P.16
発表	2628	山梨県立甲府第一高等学校	C	28(フォワイエ)	P.17
発表	2629	長野県長野高等学校	D	29(フォワイエ)	P.17
発表	2630	岐阜県立大垣北高等学校	A	30(フォワイエ)	P.17
発表	2631	静岡県立三島北高等学校	B	31(フォワイエ)	P.17

※グループ発表時間

A……12:35～12:43,12:45～12:53 B……12:55～13:03,13:05～13:13 C……13:20～13:28,13:30～13:38 D……13:40～13:48,13:50～13:58 掲示

区分	指定校等番号	学校名	グループ発表時間※	パネル番号(ポスター場所)	テーマ要旨
発表	2632	愛知県立旭丘高等学校	C	32(フォワイエ)	P.18
発表	2633	名城大学附属高等学校	D	33(フォワイエ)	P.18
発表	2634	三重県立四日市高等学校	A	34(フォワイエ)	P.18
発表	2635	滋賀県立守山中学・高等学校	B	35(フォワイエ)	P.18
発表	2636	京都府立嵯峨野高等学校	C	36(フォワイエ)	P.19
発表	2637	京都市立堀川高等学校	D	37(フォワイエ)	P.19
発表	2638	立命館宇治中学校・高等学校	A	38(フォワイエ)	P.19
発表	2639	立命館高等学校	B	39(フォワイエ)	P.19
発表	2640	大阪府立北野高等学校	C	40(フォワイエ)	P.20
発表	2641	大阪府立三国丘高等学校	D	41(フォワイエ)	P.20
掲示	2642	関西大学高等部	掲示	42(フォワイエ)	P.20
発表	2643	兵庫県立姫路西高等学校	A	43(フォワイエ)	P.20
発表	2644	神戸市立葺合高等学校	B	44(フォワイエ)	P.21
発表	2645	関西学院高等部	C	45(フォワイエ)	P.21
掲示	2646	奈良県立畝傍高等学校	掲示	46(フォワイエ)	P.21
発表	2647	西大和学園中学校高等学校	D	47(フォワイエ)	P.21
発表	2648	島根県立出雲高等学校	A	48(フォワイエ)	P.22
発表	2649	岡山県立岡山城東高等学校	B	49(フォワイエ)	P.22
発表	2650	広島女学院中学高等学校	C	50(会議室302)	P.22
掲示	2651	山口県立宇部高等学校	掲示	51(会議室302)	P.22
発表	2652	徳島県立城東高等学校	D	52(会議室302)	P.23
発表	2653	愛媛県立松山東高等学校	A	53(会議室302)	P.23
発表	2654	熊本県立済々黌高等学校	B	54(会議室302)	P.23
発表	2655	大分県立大分上野丘高等学校	C	55(会議室302)	P.23
発表	2656	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	D	56(会議室302)	P.24
掲示	2701	立命館慶祥中学校・高等学校	掲示	57(会議室302)	P.24
発表	2702	札幌日本大学高等学校	A	58(会議室302)	P.24
掲示	2703	岩手県立盛岡第一高等学校	掲示	59(会議室302)	P.24
発表	2704	仙台白百合学園中学・高等学校	B	60(会議室302)	P.25
発表	2705	秋田県立秋田南高等学校	C	61(会議室302)	P.25
発表	2706	福島県立ふたば未来学園高等学校	D	62(会議室302)	P.25
発表	2707	埼玉県立不動岡高等学校	A	63(会議室302)	P.25
発表	2708	早稲田大学本庄高等学院	B	64(会議室302)	P.26
掲示	2709	千葉県立成田国際高等学校	掲示	65(会議室302)	P.26

※グループ発表時間

A……12:35~12:43,12:45~12:53 B……12:55~13:03,13:05~13:13 C……13:20~13:28,13:30~13:38 D……13:40~13:48,13:50~13:58 掲示

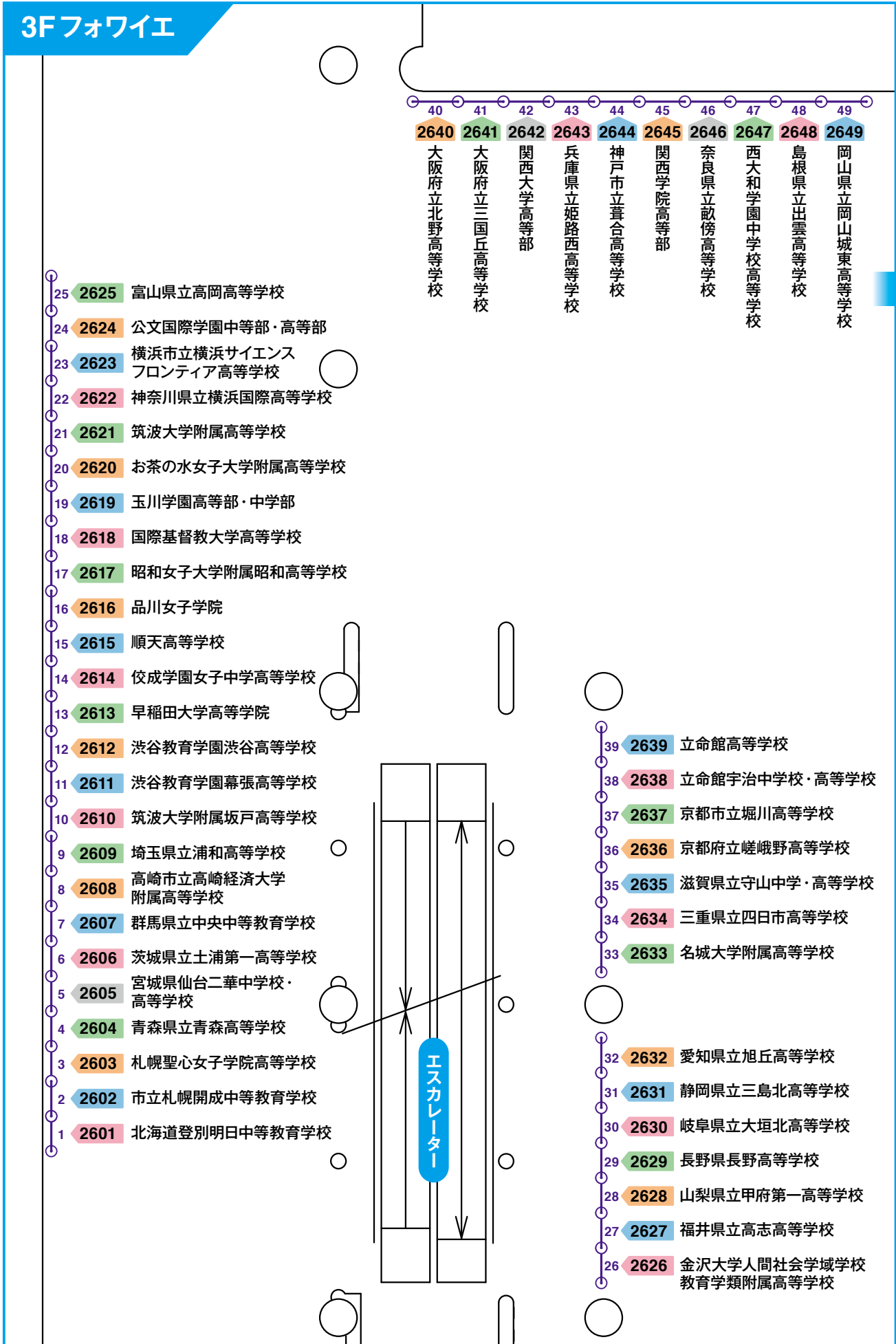
区分	指定校等番号	学校名	グループ発表時間※	パネル番号(ポスター場所)	テーマ要旨
掲示	2710	千葉県立松尾高等学校	掲示	66(会議室302)	P.26
発表	2711	東京学芸大学附属国際中等教育学校	C	67(会議室302)	P.26
発表	2712	東京工業大学附属科学技術高等学校	D	68(会議室302)	P.27
発表	2713	青山学院高等部	A	69(会議室302)	P.27
発表	2714	富士見丘中学高等学校	B	70(会議室302)	P.27
発表	2715	横浜市立南高等学校	C	71(会議室302)	P.27
掲示	2716	法政大学女子高等学校	掲示	73(会議室302)	P.28
発表	2717	新潟県立国際情報高等学校	D	72(会議室302)	P.28
掲示	2718	石川県立金沢泉丘高等学校	掲示	74(会議室302)	P.28
発表	2719	長野県上田高等学校	A	75(会議室302)	P.28
発表	2720	名古屋大学教育学部附属中・高等学校	B	76(会議室302)	P.29
発表	2721	愛知県立時習館高等学校	C	77(会議室302)	P.29
発表	2722	中部大学春日丘高等学校	D	78(会議室302)	P.29
発表	2723	京都府立鳥羽高等学校	A	79(会議室302)	P.29
発表	2724	京都市立西京高等学校	B	80(会議室302)	P.30
発表	2725	京都学園高等学校	C	81(会議室302)	P.30
発表	2726	同志社国際高等学校	D	82(会議室302)	P.30
発表	2727	大阪教育大学附属高等学校平野校舎	A	83(会議室302)	P.30
発表	2728	大阪府立豊中高等学校	B	84(会議室302)	P.31
発表	2729	大阪府立能勢高等学校	C	85(会議室302)	P.31
発表	2730	大阪府立千里高等学校	D	86(会議室302)	P.31
発表	2731	大阪府立泉北高等学校	A	87(会議室302)	P.31
発表	2732	関西学院千里国際高等部	B	88(会議室302)	P.32
発表	2733	関西創価高等学校	C	89(会議室302)	P.32
発表	2734	清風南海高等学校	D	90(会議室302)	P.32
発表	2735	神戸大学附属中等教育学校	A	91(会議室302)	P.32
発表	2736	兵庫県立兵庫高等学校	B	92(会議室302)	P.33
発表	2737	兵庫県立伊丹高等学校	C	93(会議室302)	P.33
発表	2738	兵庫県立国際高等学校	D	94(会議室302)	P.33
発表	2739	啓明学院中学校・高等学校	A	95(会議室302)	P.33
発表	2740	鳥取県立鳥取西高等学校	B	96(会議室302)	P.34
発表	2741	島根県立隠岐島前高等学校	C	97(会議室302)	P.34
発表	2742	岡山県立岡山操山中学校・高等学校	D	98(会議室302)	P.34
発表	2743	岡山学芸館高等学校	A	99(会議室302)	P.34

※グループ発表時間

A……12:35~12:43,12:45~12:53 B……12:55~13:03,13:05~13:13 C……13:20~13:28,13:30~13:38 D……13:40~13:48,13:50~13:58 掲示

区分	指定校等番号	学校名	グループ発表時間※	パネル番号(ポスター場所)	テーマ要旨
発表	2744	広島大学附属福山中・高等学校	B	100(会議室302)	P.35
発表	2745	広島県立広島中学校・広島高等学校	C	101(会議室302)	P.35
発表	2746	愛媛大学附属高等学校	D	102(会議室302)	P.35
発表	2747	愛媛県立宇和島南中等教育学校	A	103(会議室302)	P.35
発表	2748	高知県立高知西高等学校	B	104(会議室302)	P.36
発表	2749	福岡県立鞍手高等学校	C	105(会議室302)	P.36
掲示	2750	福岡県立京都高等学校	掲示	106(会議室302)	P.36
発表	2751	福岡雙葉中学校・高等学校	D	107(会議室302)	P.36
発表	2752	明治学園中学校・高等学校	A	109(会議室302)	P.37
掲示	2753	中村学園女子高等学校	掲示	108(会議室302)	P.37
発表	2754	長崎県立長崎東高等学校	B	110(会議室302)	P.37
掲示	2755	宮崎県立宮崎大宮高等学校	掲示	111(会議室302)	P.37
発表	2756	鹿児島県立甲南高等学校	C	112(会議室302)	P.38
発表	2801	宮城県気仙沼高等学校	D	114(会議室302)	P.38
発表	2802	栃木県立佐野高等学校	A	115(会議室302)	P.38
発表	2803	埼玉県立浦和第一女子高等学校	B	116(会議室302)	P.38
掲示	2804	千葉県立佐倉高等学校	掲示	113(会議室302)	P.39
発表	2805	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校	C	117(会議室302)	P.39
発表	2806	創価高等学校	D	118(会議室302)	P.39
発表	2807	高槻高等学校・中学校	A	119(会議室302)	P.39
掲示	2808	和歌山県立日高高等学校	掲示	120(会議室302)	P.40
発表	2809	佐賀県立佐賀農業高等学校	B	121(会議室302)	P.40
発表	2810	熊本県立水俣高等学校	C	122(会議室302)	P.40
発表	2811	沖縄県立那覇国際高等学校	D	123(会議室302)	P.40
発表	A01	北海道札幌国際情報高等学校	A	124(会議室302)	P.41
発表	A08	東洋大学附属牛久高等学校	B	125(会議室302)	P.41
発表	A15	啓明学園中学校高等学校	C	126(会議室302)	P.41
発表	A31	星城高等学校	D	127(会議室302)	P.41
発表	A32	名古屋国際中学校・高等学校	A	128(会議室302)	P.42
発表	A37	京都市立日吉ヶ丘高等学校	B	129(会議室302)	P.42
発表	A39	清教学園中・高等学校	C	130(会議室302)	P.42
掲示	A40	兵庫県立柏原高等学校	掲示	131(会議室302)	P.42
掲示	A48	和歌山信愛中学校高等学校	掲示	132(会議室302)	P.43
発表	A50	ノートルダム清心学園清心女子高等学校	D	133(会議室302)	P.43

ポスターセッションポスター配置図



会議室 302

フォワイエ

出入口

フォワイエ

出入口

埼玉県立不動岡高等学校 2707	福島県立ふたば未来学園高等学校 2706	秋田県立秋田南高等学校 2705	仙台白百合学園中学校・高等学校 2704	岩手県立盛岡第一高等学校 2703	札幌日本大学高等学校 2702	立命館慶祥中学校・高等学校 2701	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校 2656	大分県立大分上野丘高等学校 2655	熊本県立済々黌高等学校 2654	愛媛県立松山東高等学校 2653	徳島県立城東高等学校 2652	山口県立宇部高等学校 2651	広島女学院中学高等学校 2650
63 64	62 65	61 66	60 67	59 68	58 69	57 70	56 71	55 72	54 73	53 74	52 75	51 76	50 77
早稲田大学本庄高等学院 2708	千葉県立成田国際高等学校 2709	千葉県立松尾高等学校 2710	東京学芸大学附属国際中等教育学校 2711	東京工業大学附属科学技術高等学校 2712	青山学院高等部 2713	富士見丘中学高等学校 2714	横浜市立南高等学校 2715	新潟県立国際情報高等学校 2717	法政大学女子高等学校 2716	石川県立金沢泉丘高等学校 2718	長野県上田高等学校 2719	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 2720	愛知県立時習館高等学校 2721
91 92	90 93	89 94	88 95	87 96	86 97	85 98	84 99	83 100	82 101	81 102	80 103	79 104	78 105
神戸大学附属中等教育学校 2735	清風南海高等学校 2734	関西創価高等学校 2733	関西学院千里国際高等部 2732	大阪府立泉北高等学校 2731	大阪府立千里高等学校 2730	大阪府立能勢高等学校 2729	大阪府立豊中高等学校 2728	大阪教育大学附属高等学校平野校舎 2727	同志社国際高等学校 2726	京都学園高等学校 2725	京都市立西京高等学校 2724	京都府立鳥羽高等学校 2723	中部大学春日丘高等学校 2722
2736	2737	2738	2739	2740	2741	2742	2743	2744	2745	2746	2747	2748	2749
兵庫県立兵庫高等学校 2736	兵庫県立伊丹高等学校 2737	兵庫県立国際高等学校 2738	啓明学院中学校・高等学校 2739	鳥取県立鳥取西高等学校 2740	島根県立隠岐島前高等学校 2741	岡山県立岡山操山中学校・高等学校 2742	岡山学芸館高等学校 2743	広島大学附属福山中・高等学校 2744	広島県立広島中学校・広島高等学校 2745	愛媛大学附属高等学校 2746	愛媛県立宇和島南中等教育学校 2747	高知県立高知西高等学校 2748	福岡県立鞍手高等学校 2749
高槻高等学校・中学校 2807	創価高等学校 2806	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 2805	埼玉県立浦和第一女子高等学校 2803	栃木県立佐野高等学校 2802	宮城県気仙沼高等学校 2801	千葉県立佐倉高等学校 2804	鹿児島県立甲南高等学校 2756	宮崎県立宮崎大宮高等学校 2755	長崎県立長崎東高等学校 2754	明治学園中学校・高等学校 2752	中村学園女子高等学校 2753	福岡雙葉中学校・高等学校 2751	福岡県立京都高等学校 2750
119 120	118 121	117 122	116 123	115 124	114 125	113 126	112 127	111 128	110 129	109 130	108 131	107 132	106 133
和歌山県立日高高等学校 2808	佐賀県立佐賀農業高等学校 2809	熊本県立水俣高等学校 2810	沖縄県立那覇国際高等学校 2811	北海道札幌国際情報高等学校 A01	東洋大学附属牛久高等学校 A08	啓明学園中学校高等学校 A15	星城高等学校 A31	名古屋国際中学校・高等学校 A32	京都市立日吉ヶ丘高等学校 A37	清教学園中・高等学校 A39	兵庫県立柏原高等学校 A40	和歌山信愛中学校高等学校 A48	ノートルダム清心学園清心女子高等学校 A50

ポスターセッション テーマ・要旨

区分	指定校等番号 Number	グループ/発表時間/パネル番号(場所) Group/Time/Venue
日本語	学校名	Name of School
	発表テーマ	Title
	要旨	英語
		Outline

発表
Presentation

2601. A/12:35~12:43,12:45~12:53/1(フォワイエ)

北海道登別明日中等教育学校

迫り来る外国産牛肉の脅威。モ～やばい！ おいしい‘wagyu’にcow! ご期待！

TPPへの参加が国内で大きく話題となったが、それは我々の住む北海道では特に深刻な問題である。打開策を探るべく、我々は牛肉に目をつけた。海外から安い牛肉が入ってきたときに、国産牛はどのように対抗することが出来るのか。高級ブランド化を図った「wagyu」が国内外で話題となっているが、本当に消費者が求める国産牛とは何なのか。スーパーに集まる主婦から牛肉を扱う大手企業、海外の方々まで話を聞き、考察した。

Hokkaido Noboribetsu Akebi Secondary School

The threat of cheaper foreign beef —How can wagyu ‘meat’ the challenge and keep moo-ving on in the global market?

The TPP is expected to bring serious challenges in Japan, especially in Hokkaido where we live. We focused on the good points of wagyu, a type of Japanese beef, and researched how it could survive under the TPP. Wagyu has been sold as premium beef and attracted people’s attention throughout the world, but we doubted whether it is an ideal beef for consumers or not. We interviewed a large company that imports and sells foreign beef, and consumers both inside and outside Japan, then discussed the most strategic ways of selling it worldwide.

発表
Presentation

2602. B/12:55~13:03,13:05~13:13/2(フォワイエ)

市立札幌開成中等教育学校

北海道における外国人観光客の分散化による 地方の持続可能な発展

北海道では外国人観光客が増える一方、地方路線の利用者数の減少によるローカル路線の赤字運行が問題となっている。外国と比較すると、日本の運賃は高く、係員の言語力が低い。改善策は、札幌市に集中している外国人観光客を地方に分散させるための情報の集約化と旅行プランの提案システムである。現在の公共交通の問題点を明確にし、改善策のメリットやデメリットを挙げ、地方創生につなげる。

Sapporo Kaisei Secondary School

Sustainable development across local areas of Hokkaido through the distribution of foreign tourists

In recent years, although a large number of foreigners visit Hokkaido, JR Hokkaido has had financial difficulties in its local lines because the number of passengers has been decreasing. Compared to overseas, the fare is more expensive than in other countries and the staff are lacking language skills in Japan. We can collect different kinds of information and use it to propose travel plans which encourage foreign tourists to visit places outside of Sapporo. We are going to explain the advantages and disadvantages of these solutions and its relation to regional revitalization.

発表
Presentation

2603. C/13:20~13:28,13:30~13:38/3(フォワイエ)

札幌聖心女子学院高等学校

世界に目を向ける！ 自ら課題を見出す！ そして、その解決に向けてアクションを起こす！

「人・自然との共生」をテーマに高1・高2で探究学習を進めてきました。その集大成として高3では個人又はグループで、見出したグローバルな課題に対する解決策をアクションプランとして立案。各々のプランを実現するために企画書を作成し、連携する企業や団体を探して交渉を重ね、より実現性の高い計画に練り直し、実行に移しました。計画の有用性や改善点を検証し、報告書にまとめることで下級生への継続性も考慮しました。

Sapporo Sacred Heart High School

“Keep one’s eyes open to world issues, take action accordingly!”

We have studied what it is to coexist with others and to coexist with nature for the past two years. To complete our SGH activities, we chose one world issue to work on solving either as individuals or in groups and prepared some action plans. We also searched for professionals or companies, contacted them directly and made our proposals to work together to achieve effective results. Then finally we put our plans into action. We made a report afterward to evaluate the outcomes and to see if there was anything we could do to improve the results.

発表
Presentation

2604. D/13:40~13:48,13:50~13:58/4(フォワイエ)

青森県立青森高等学校**冬の青森活性化
～青森グルメフェスティバル**

青森の地域経済を活性化するために、青森の郷土食を集めたフードフェスを青い海公園で開催することを企画しています。ターゲットを国内及び国外のファミリー層とし、外国人の方々にも楽しんでもらえるよう、英語や中国語、韓国語の看板を設置することを考えています。また、地元の高齢者と若者にフェスを運営してもらうことで、高齢者と若者の交流や、新たなコミュニティの形成、古くからの地域の文化の継承を図っています。

Aomori Prefectural Aomori Senior High School**Activation plan for Aomori winter
—Aomori Gourmet Festival**

We are planning a food festival dealing with Aomori-related food aiming at enhancing local economy. Our target shall be domestic and foreign families and we hope to set signs in English, Chinese, and Korean so that everybody can enjoy the festival. By asking local elderly people and younger generations to run the festival, they can have a chance to communicate with each other, which will lead to a new community and inheritance of local traditional culture.

掲示
Display

2605. 5(フォワイエ)

宮城県仙台二華中学校・高等学校**米ぬかに保持した好塩菌を用いた
塩害土壌の回復**

本研究では、微生物を用いた物資が限られている状況で適応可能な塩害土壌の改良技術の考案と実践的な効果の検証を行った。まず、漬物から抽出した好塩菌が増殖するにつれて塩害土壌のECが下がること、また酵母菌によって生成されたエタノールを吸収した植物の耐塩性が強化されることを確認した。土壌と植物双方からのアプローチの組み合わせにより、東北の被災地やメコンデルタなどの塩害土壌の実践的な改良に繋がると期待できる。

Miyagi Prefectural Sendai Nika Junior & Senior High School**Restoration of Salt-Affected Soils Utilizing Halophiles Retained in Rice Bran**

In this study, we designed and examined methods to restore the salt-affected lands utilizing microorganisms in a frugal situation. At first, we confirmed that EC in salt-affected lands decreased as halophiles extracted from pickles multiplied, and that ethanol generated by yeasts strengthened the plants' tolerance to salt. By combining the approach from both soil and plant itself, the methods are expected to be effective to the possible restoration at the disaster devastated area in Tohoku, Mekong Delta, and other salt-affected areas.

発表
Presentation

2606. A/12:35~12:43,12:45~12:53/6(フォワイエ)

茨城県立土浦第一高等学校**公共交通機関の利便性向上**

私たち高校生にとって身近な交通機関であるバスの利便性を改善するために、様々な視点から検討した結果、我々の考案したシステムが効果的であることが示唆された。

Ibaraki Prefectural Tsuchiura First High School**On a new system to improve the convenience of public transportation**

The bus is one of the closest methods of public transportation to high school students. After we examined the current system from various points of view, we developed a new, more effective system to improve its convenience. Here we will present how the new system works.

発表
Presentation

2607. B/12:55~13:03,13:05~13:13/7(フォワイエ)

群馬県立中央中等教育学校**日本の移民政策の緩和による社会的影響**

少子化による人口減少や労働者不足の対策として、移民政策の緩和が話題になり始めた。賛否両論あるこの問題について、ディベートという場を用いて考えを深め、主に移民政策の緩和によって及ぼされるであろう社会的悪影響や移民政策の緩和を行わない場合の日本の将来を中心に研究した。政策を緩和する利点と欠点をそれぞれ二つずつ挙げて説明していきたい。

Gunma Prefectural Chuoh Secondary School**The Social Effects of Relaxing Japanese Immigrant Policies**

The relaxation of Japanese immigrant policies, as one of the measure for decreasing population and lack of workers due to decreasing birth rate, have been becoming a topic. We researched on this problem, with both pros and cons, mainly focusing on the negative influence that may be caused by the relaxation of the policy, and the future of Japan in the case of not relaxing the policy, by considering the problem through debating. We will explain two arguments over each of pros and cons of relaxing the policy.

発表
Presentation

2608. C/13:20~13:28,13:30~13:38/8(フォワイエ)

高崎市立高崎経済大学附属高等学校

株式投資で日本の社会的課題解決の一助とする方法、私たちが選んだ企業(銘柄)

投資は通常お金を増やすために行うものだが、企業への投資によって社会問題を改善することはできないだろうか? 「日経ストックリーグに参加し、どのような企業の株式を買うか?」を考える中で、社会には様々な種類の産業があり、それぞれが互いに関連しながら経済・社会生活を支えていることを知った。今日は私たちが解決したい社会テーマと投資により応援することでそれをかなえてくれるような企業について発表します。

Takasaki Municipal High School of Takasaki City University of Economics

Contributing to local and global community through NIKKEI Stock League

We know investment is for making money but we want social problems to be solved through investment for stocks. As we participated in NIKKEI Stock League and consider what companies are worth investing, we came to understand that there are many kinds of industries. Also, we knew that those companies are helping each other and supporting economy and society. Today we would like to introduce our activities on the stock league and social problems we try to solve.

発表
Presentation

2609. D/13:40~13:48,13:50~13:58/9(フォワイエ)

埼玉県立浦和高等学校

追いかける時代から世界をリードする時代へ

先人の努力のおかげで今の日本がある。しかし、欧米を追いかける時代は終わった。これからは、僕らがブレイクスルーを生み出し、世界をリードしていかなければならない。他民族の文化や価値観を理解、尊重しながら、日本の伝統的な価値観も守りつつ、フレキシブルな地球市民になるために僕は、学びたい。産業と教育の面から、身近なアジアとの国際協力の新モデルをシンガポールとベトナムを例に提案していく。

Saitama Prefectural Urawa High School

With Japan's years of know-how and Vietnam's human resources —the making of tomorrow's world leader

The age of chasing after the West has come to an end. In today's Japan, we must be the innovators and leaders of tomorrow's world. To become such "global citizens", we must understand and respect the cultures and values of others countries as well as our own. To that end we propose a new paradigm for international cooperation using Singapore & Vietnam as examples.

発表
Presentation

2610. A/12:35~12:43,12:45~12:53/10(フォワイエ)

筑波大学附属坂戸高等学校

外国籍高校生と日本人高校生の協働による新たな社会貢献の仕組みづくり ~バングラデッシュを事例に~

現在、日本の高校にも外国籍の生徒が増えてきている。これからのグローバル社会を考えたとき、日本と外国籍の高校生が協働し、高校生でもできる社会貢献とくに途上国支援を行える仕組みづくりが大変重要であると考えている。今回、両親がバングラデッシュ出身であることを生かし、バングラデッシュの繊維産業と日本の高等学校をつなげ、高校にも可能な社会貢献活動の仕組みを考え実践した。この活動の効果と将来の継続性について発表を行う。

Senior High School at Sakado, University of Tsukuba

Collaborative Project by Japanese High School Students and Foreign Students toward better society —A case study in Bangladesh—

Sakado Senior High School, University of Tsukuba (UTSS) is an integrated curriculum high school. The educational goal is to provide students with a comprehensive general and specialized education so that they become life-long learners who are able to adapt and continue making contributions in an ever-changing society. I have started collaborative project with my Japanese friends for making better society since I entered UTSS. I will report my ODEP (Original, Design, Ethical, Product) project in Bangladesh.

発表
Presentation

2611. B/12:55~13:03,13:05~13:13/11(フォワイエ)

渋谷教育学園幕張高等学校

顕在化する問題 ~人口増に伴う食糧難に立ち向かうには~

世界の人口は日一日と増加しており、その食料を巡る問題は顕在化している。その影響は大きく、およそ八億人もの人々が栄養失調で今も苦しんでいる。この状況を踏まえ、食糧確保を目的とした「NERICA生産普及の推進」を提案する。普及推進にあたっては農業技術の教えにとどまらず、現地の人々が技術を獲得し、農業で自立を目指すまでの支援を見据えた提案を行う。

Makuhari Junior and Senior High School, Shibuya Kyoiku Gakuen

THE BIG PROBLEM: Facing population growth and food shortage

On a daily basis, the world population increases and issues related to food supplies become more and more evident. Researchers have found that over 8 million people suffer from malnutrition in our day. Based on this desperate situation, we propose the "promotion of NERICA production", aimed at securing a stable food supply. In terms of "promoting and spreading NERICA", this includes the education of locals about farming techniques to the point that they can independently cultivate NERICA for a living.

発表
Presentation

2612. C/13:20~13:28,13:30~13:38/12(フォワイエ)

渋谷教育学園渋谷高等学校**机上の学びから、対話、そして問題提起へ
私達を福島へ向かわせた原動力はSGHだった**

6年前の震災は福島の果樹園を変えた。風評被害を受けたまるせい果樹園では、信頼回復の為GGAPを取得し、東京五輪での自家作物の採用を目指している。この復興は想像を超え、さらに福島ブランドを浸透させている。百聞は一見にしかず。机上の学習だけでは知り得ないことに気付かせてくれたのはSGHだった。SGHはグローバル人材の育成に繋がり、国際的な社会課題を解決する鍵となる。私達はSGHの継続を強く主張する。

**Shibuya Junior and Senior High School,
Shibuya Kyoiku Gakuen****From studying textbooks, to discussion, to
identifying problems. The SGH program was what
brought us to Fukushima to find solutions**

The Great East Earthquake has dramatically changed Fukushima. Through volunteering activities, we learned that they had received GGAP from the government, which certifies the safety and sustainability of crops. This enables Fukushima's crops to be used in Tokyo 2020 Olympics. Fukushima has been truly recovering step by step. The SGH program was what directly invoked us to visit Fukushima. It was what enabled us to adopt a global mindset, allowing us to learn one concept from multiple perspectives. The SGH program itself is an extremely valuable and we strongly argue for this program to be continued into the next generation.

発表
Presentation

2613. D/13:40~13:48,13:50~13:58/13(フォワイエ)

早稲田大学高等学院**外国人と日本人が日常的にコミュニケーション
をとるために ~甲賀市の事例から考える**

今、日本には約200万人の在留外国人が暮らしています。私たちは、今年の夏休みに約2500人の在留外国人が暮らす滋賀県甲賀市へ行きました。甲賀市は外国人集住都市として多文化共生に向け活動をしています。その活動と在留外国人の暮らしを見て、日本人と外国人がコミュニケーションをとれる場が少ないと感じました。コミュニケーションの場の不足は日本人と外国人の間のトラブルにも繋がりがねないため、その不足を解決する手段を考えました。

**Waseda University
Senior High School****How to make the opportunity for foreign residents
to communicate with Japanese.**

Today, as many as 2 million people from foreign countries live in Japan, and about 2500 people from foreign countries live in Koka city in Shiga prefecture, which works for "Council for Cities of Non-Japanese Residents". We visited Koka city during summer vacation to look into the current foreign residents' situations. Then we thought that there were few chances to communicate between Japanese and foreign residents. It leads to some troubles. We came up with an idea to resolve this problem.

発表
Presentation

2614. A/12:35~12:43,12:45~12:53/14(フォワイエ)

佼成学園女子中学高等学校**多民族社会であるタイでどのような言語教育が
行われ、少数言語が保存されているのか**

タイは東南アジアでは一番の優等生国と言われており、発展途上国から中進国へ発展を遂げたが、近年は人口減少により、このままではGDPも含めタイの発展も停滞すると危惧されている。そこで、対外的経済の発展のために、タイは近年グローバル化の波とともに英語教育に力を入れている。本研究は、そのような言語政策が行われている中、少数言語はどのようにして生き残りかつ民族のアイデンティティを保持できるかを研究したい。

**Kosei Gakuen Girls'
Junior & Senior High School****How Thailand, a multi-ethnic country, conducts
language education and preserves its minority
languages.**

Thailand is said to be the most advanced country in the Southeast Asia. This country has advanced from being a developing country to a semi-developed country. However, the population and the GDP rate are dwindling nowadays. To solve this, Thailand has been focusing on promoting foreign economic activity and improving its English language education. This research is conducted to investigate how minority languages can survive and maintain their identity during this current wave of globalization.

発表
Presentation

2615. B/12:55~13:03,13:05~13:13/15(フォワイエ)

順天高等学校**フィリピンの子もたちの教育から考える
彼らの未来**

2016年に初めてフィリピンを訪れた際、ゴミ山で14歳の少年と出会った。彼は学校に通うこともできるのに、自らゴミ山で働くことを選んでいった。それは、学校に行く意味がなく、働けば両親を支えられるという理由だった。発展途上国には、学校に通っていない子供は多い。経済的な理由もあるが、先の例のように内的な理由もあることが想定される。2017年に再訪したフィリピンでの追加現地調査を踏まえた考えを共有する。

Junten Senior High School**Future of children in Philippines from the view of
their education**

Why do we go to school? Why do we learn? These are simple questions with various answers. I've always thought that everyone goes to school. But no, there are kids that don't go to school, but work for money. It is a shocking reality in many of the developing countries. I want to share what I felt in one of those developing countries, Philippines, based on my field research.

発表
Presentation

2616. C/13:20~13:28,13:30~13:38/16(フォワイエ)

学校法人 品川女子学院

革命！ 発展途上の日本 ～予防歯科による新たな景色～

SGHの活動の一環で、“歯磨きが面倒だ”という身近な問題から出発して、歯周病の危険性と予防の大切さを学んだ。この問題には継続的な取り組みが必要と感じ、歯周病の認知度や予防意識の向上、フロスの周知により、日本の医療費削減を目的としたNPOを組織し、医療関係者と連携を取りながら活動している。出張授業やイベントを通して、歯科分野において発展途上である日本を歯科の先進国へと変えようと努めている。

発表
Presentation

2617. D/13:40~13:48,13:50~13:58/17(フォワイエ)

昭和女子大学附属昭和高等学校

日本人女性のジェンダーギャップの研究 —ジェンダー施策先進国フィンランドを訪問して

日本は根深いジェンダー・バイアスにより、個人の能力に関係なく、女性が男性より劣っていると思われたり、補助的な立場に追いやられたりする実態があります。その結果、他の先進国に比べ、経済活動や政治参加の面で著しいジェンダー・ギャップが生じてしまっています。そうした現状への打開策を探るため、ジェンダー先進国のフィンランドを訪問し、学びを深めました。その成果を同年代の人たちに発信していきたいと考えています。

発表
Presentation

2618. A/12:35~12:43,12:45~12:53/18(フォワイエ)

国際基督教大学高等学校

アジアとアフリカとの多文化共生： ベトナム、エチオピアスタディーツアーの活動報告

ICU高校のSGHプログラムは「多文化共生」を大きなテーマとして掲げ、生徒が主体となり自らの問題を発見し、問いを解決に導く学習を行なっています。また、アジア、アフリカとの共生という観点から、ベトナム、エチオピアなどへ本校主催のスタディーツアーを実施しています。本発表ではスタディーツアーに参加した生徒による活動報告を主なテーマとします。

発表
Presentation

2619. B/12:55~13:03,13:05~13:13/19(フォワイエ)

玉川学園高等部・中学部

東京オリンピックで町田市を ホストタウンとして成功に導くために

東京都町田市は、2020年東京オリンピックで南アフリカ共和国のホストタウンに選定されました。南アフリカ共和国の私立学校と毎年交流している玉川学園の生徒として、私たちは町田市や企業、団体と協力して何ができるのか、オリンピック後も町田市が南アフリカ共和国と交流を続けていくためにはどうすればいいのかを考え、様々な方々と意見交換を重ね、できることを一つずつ実践しています。

Shinagawa Joshi Gakuin

Revolution! From a “developing country” into a “developed country” in the field of preventive dentistry

The Whiteeeth is a non-profit organization aiming to raise public awareness towards preventive dentistry and, ultimately, reduce national medical expenses. Starting with a familiar issue of “tooth brushing is mundane”, the members found the dangers of periodontal disease and believe that continuous actions are needed to solve this issue. Our actions include providing lectures and organizing events in order to drive awareness of the risk of periodontal disease and encourage the use of dental floss in partnership with medical professionals. The Whiteeeth takes actions to turn Japan from a “developing country” into a “developed country” in the field of dentistry.

Showa High School, Showa Women’s University

Research on gender gap in Japan —what we’ve learned from Finland

Due to deeply embedded gender bias in society, Japanese generally tend to hold the idea that women are inferior to men and thus they should work merely as assistants to men in the workplace, regardless of their personal skills and competency. This naturally results in a wider gender gap in Japanese society in business and politics, compared with other advanced nations. In the search for finding a solution, we visited Finland, one of the world’s most gender-advanced countries, and have deepened our understanding about gender issues. We would like to share with peers in our generation what we’ve learned so far.

International Christian University High School

Coexisting with Asia and Africa : A Report of the Vietnam and Ethiopia Study Tours

Upholding “multicultural coexistence” as an overall theme, the SGH program of ICUHS is a student-driven one in which the students find their own research questions in a field of their interests, and strive to come to an understanding of their themes through intellectual inquiry. On the topic of coexistence with the Asia and Africa, the school has hosted a study tour to Vietnam and Ethiopia. The participants of these tours will share their story as a learning experience.

Upper & Lower Secondary Division, Tamagawa Academy

To lead Machida to be successful as the host town of South Africa Republic in 2020

Machida city was chosen as the host town of South Africa Republic in 2020 Tokyo Olympic Games. Our school is located in Machida and about twenty students visit South Africa every summer. So we have discussed what we can do for Machida to succeed as the host town. We are studying about host towns and make some plans to welcome South African people. At the same time, we are planning to publish newspapers to tell the citizens about South Africa. We are also planning to keep in touch with South African people after Tokyo Olympic Games.

発表
Presentation

2620. C/13:20~13:28,13:30~13:38/20(フォワイエ)

お茶の水女子大学附属高等学校**非正規雇用とワーキングプア**

「世界は貧困で溢れている。」私達はこの言葉を聞いた際、発展途上国を思い浮かべた。20世紀後半、先進国は途上国への援助を行ってきた。しかし、より多くの人々の関心が世界に向いている現在、先進国にも表面化しづらい貧困があることを私達は知った。働く貧困＝ワーキングプアだ。私達の将来にも大きく関わる「働く貧困」を生み出す要因は何か。私達は非正規雇用を1つの要因と考え、グローバル社会におけるそのあり方について探究している。

Ochanomizu University Senior High School**Non-regular employment and the working poor**

"The world is filled with poverty." The developing countries are what we imagine when we hear this phrase. In the second half of the 20th century, industrialized nations have given support to developing countries. With the interest of many people drawn to the world today, we learned there is poverty difficult to notice in developed countries. It is found in people who work—the working poor. What are the causes of this poverty that will affect our future? We think one is non-regular employment and are examining into the role it should play in the global society.

発表
Presentation

2621. D/13:40~13:48,13:50~13:58/21(フォワイエ)

筑波大学附属高等学校**歩みを止める経済成長：次の一手を考えよう！**

経済という言葉にどのようなイメージを持つだろうか。GDP成長率を用いた経済の見方が人々の幸せに比例するとは限らない現状で、私たちは新たな認識を持たねばならない。世界がグローバル化により均衡化している今、「持続可能な最大多数のための最大幸福」を経済において達成するために、「差異」に注目すべきであると私たちは考える。日本の産業成功例を基に、交易の原点にある差異の活用を次世代への第一歩として紹介したい。

Senior High School at Otsuka, University of Tsukuba**Slowing Economic Growth: Charting the Next Step**

What do you imagine when you hear the word "economy"? We believe that the economy is where we seek our own happiness, so it should aim for "the greatest happiness of the greatest number in a sustainable way". GDP, which we use to determine economic growth, has nothing to do with happiness. Therefore, we need a new idea. One is globalization, but this isn't sustainable as the world becomes flat. Then what shall we do to achieve happiness in our economy? We should use the difference in needs between different social structures. This is our next step for the future.

発表
Presentation

2622. A/12:35~12:43,12:45~12:53/22(フォワイエ)

神奈川県立横浜国際高等学校**SGH海外スタディツアー(ベトナム、カンボジア、ボルネオ)での学びと提言**

3回目を迎えた横浜国際高校のSGH海外スタディツアー。SGH1期の卒業生の半数は、課題研究のテーマをさらに追及するために国内外に進学している。3期生もスタディツアーの事前・事後指導で大いに学び、それぞれの研究を進め、提言を行う。

Kanagawa Prefectural Yokohama Senior High School of International Studies**Things we have learned and our suggestion through SGH study-tour in Asia**

Yokohama Senior High School of International Studies carried out SGH study-tour in Asia three times. Half of graduates in 2017 proceeded to foreign or internal universities for the purpose of studying their own SGH themes. Today's presenters will suggest their idea for the future and the world.

発表
Presentation

2623. B/12:55~13:03,13:05~13:13/23(フォワイエ)

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校**日本における外国人労働者に対する社会保険制度(健康保険と厚生年金)**

今日の日本では、少子化にともなう労働者不足の解決策の一つとして外国人労働者の受け入れがあげられる。しかし、そこには問題として社会保険制度がある。文化や制度の違いによって加入しなかったなどという現状がある。その問題点を見つけ出し、外国人労働者が働きやすい労働環境を創る解決策を目指す。

Yokohama Municipal Yokohama Science Frontier High School**The Social Insurance System for Foreign Workers in Japan**

Today in Japan, accepting more foreign workers is regarded as one of the solutions to labor shortage with the declining birthrate. However, a problem includes a social insurance system for them. Under the present conditions, some of the foreign workers don't take out social insurance due to the difference in culture or insurance system of each country. I will find out problems in the present social insurance system, aiming at the solution to make the better work environment for foreign workers.

発表
Presentation

2624. C/13:20~13:28,13:30~13:38/24(フォワイエ)

公文国際学園中等部・高等部

現地で肌で感じたベトナムの教育。 果たして格差は存在したのか？

2017年8月に実施されたベトナムフィールドワーク参加生徒による報告です。「教育支援」をテーマに、現地で多くの交流を重ねてきました。貧困や紛争、経済格差などの問題の根底には、教育の問題が横たわっています。事前学習や現地での体験を通じて、自分たちに何ができるのかを考えます。

Kumon Kokusai Junior-Senior High School

Vietnam Field Work Report

We will present the report of Vietnam Field Work in August, 2017. Theme is “Educational Support”. There is the problem of education under a lot of problems as poverty, conflicts, economic disparity and so on. We are thinking about what we can do now and in the future.

発表
Presentation

2625. D/13:40~13:48,13:50~13:58/25(フォワイエ)

富山県立高岡高等学校

海を守ろう！～タカ高生の海洋環境問題への 意識を高める取組～

皆さん、マイクロプラスチックを知っていますか？

近年、世界的な海洋環境問題の一つとしてマイクロプラスチックが注目を集めています。

私たちは、「マイクロプラスチックの危険性について」と「タカ高生の海洋環境問題への関心を高め、清掃活動という具体的行動を起こしてもらうための取組」について発表します。

Toyama Prefectural Takaoka Senior High School

Save Our Ocean! —Our Efforts to Improve the Students' Awareness of Marine Environmental Problems

Do you know about micro plastic?

Recently, micro plastic is getting a lot of attention as a worldwide marine environmental problem. We researched the risk of it. After that, we set our goals: to improve the Takaoka SHS students' awareness of marine environmental problems and to have as many students as possible participate in a voluntary beach cleanup activity we planned.

First, we explain our research, and then how we tried to reach our goals.

発表
Presentation

2626. A/12:35~12:43,12:45~12:53/26(フォワイエ)

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校

食料安全保障 —2050年の世界をどう養うか— 日本からの提案

本校では14か国に分かれ、模擬国際会議を開催しました。会議のテーマは食料安全保障一です。これは2050年に地球から飢餓をなくするという大きな目標に対し、様々な意見を持ち寄り、より良い解決策を提案する会議です。

この会議を経て、今回は、日本代表としての提案を発表します。

Kanazawa University Senior High School

Food Security —How to Cope for the World in 2050— Proposal from Japan

In our school a simulated international conference was held with our students divided into 14 countries. The theme of the conference is food security. This is conference in which students contribute various opinions about the big goal of eliminating hunger from the earth in 2050 and suggest better solutions. Based on this conference, our students will present a proposal as a representative of Japan.

発表
Presentation

2627. B/12:55~13:03,13:05~13:13/27(フォワイエ)

福井県立高志高等学校

ふるさと福井をHappyにするための提案～ タイ人に福井の食をPRする～

現在、来日タイ人の数は増加傾向にあるが、その多くは京都などの主要な観光地を訪れる。その一方で、福井を訪れるタイ人はわずかである。福井には京都とは、違った魅力があり、来日リピーターには、ぜひ福井にも来てもらいたい。それは福井に幸福をもたらすと期待できる。

本発表では11月にタイを訪問した際に経験したことや集めた情報を参考にして、タイ人に福井をPRするより良い方法を提案する。

Fukui Prefectural Koshi High School

The suggestion to make home town Fukui happy —Advertising food in Fukui for Thai people—

The current number of Thai people who visit Japan is increasing and many of them visit major sightseeing sites such as Kyoto. Meanwhile, very few people visit Fukui. Fukui has a lot of appeal which is different from that of Kyoto. If Thai people want to visit Fukui during their second visit to Japan, it would be good for both Fukui and the visitor. We visited Thailand in November and got lots of information. In our presentation, we are going to promote Fukui to Thai people making use of the information we've gotten during our study trip.

発表
Presentation

2628. C/13:20~13:28,13:30~13:38/28(フォワイエ)

山梨県立甲府第一高等学校**児童労働の予防のために**

現時、地球上では九人に一人の子供が児童労働をしている。児童労働は子供たちが教育を受けることを妨げている。これを撲滅するために活動している非政府組織にACEがある。私は、地方から児童労働の予防に取り組むために、山梨発のACEをつくろうと考えている。まずは開発途上国と公正な取引を進める運動であるフェアトレードについて広めていこうと思う。この活動にかかる費用をゴミ削減によって流用できる税金で賄おうと考えている。

Kofu Daiichi High School**For prevention of Child Labor**

Nowadays one in nine children are forced into child labor on Earth. Child labor is preventing children from receiving proper education. There is a Non-governmental Organization called ACE(Action against Child Exploitation) which is trying to abolish this. So I am planning to make our own ACE in Yamanashi. First I would like to spread information about fair trade. Fair trade is a system of trade aiming for independence of producers and workers in developing countries. I am thinking of covering the expenses for this activity with the costs which are saved from reducing garbage.

発表
Presentation

2629. D/13:40~13:48,13:50~13:58/29(フォワイエ)

長野県長野高等学校**多文化共生への道
～みんなで生きよう 快適な地域生活～**

増え続けている外国人住民と日本人住民がお互いに気持ちよく地域で暮らしていくためには、どうしたらよいか。長野県国際化協会と一緒にイスラームのモスクで行ったフィールドワークで得た現在の問題点をもとに、日本の地域で古くから続いてきた自治会に注目してコミュニティーの形を提案します。

Nagano Prefectural Nagano Senior High School**The Path for Multicultural Community
—Let's create community for everyone—**

What should we Japanese residents and foreign residents do to live peacefully and comfortably together? We will present a form of building a community based on our research on an Islamic mosque with the help of Association of Nagano Prefecture for Internationalization, especially paying attention to the traditional local residents' associations in many parts of Japan.

発表
Presentation

2630. A/12:35~12:43,12:45~12:53/30(フォワイエ)

岐阜県立大垣北高等学校**量から質へ ベトナムとカンボジアの
比較から見る“今”求められる開発の形**

ベトナムの都市部は著しい市場経済化を遂げてきている。それに伴って水質汚濁という新たな問題が発生してきた。今回の発表では、開発と環境保護のトレードオフに注目し、まだ産業構造が高度化していないカンボジアに“今”どのような開発が求められるかについて考察したい。また、この考察を通して、SDGsの“量から質へ”という考えを踏まえ、持続可能な開発を実現するための企業の事業展開について、研究成果を発表したい。

Gifu Prefectural Ogaki-Kita Senior High School**From quantity to quality
—studying of currently needed development
through a comparison of Vietnam and Cambodia**

The urban areas of Vietnam have achieved a remarkable market economy. Along with that, a new problem, water pollution, has occurred. In this presentation, I will focus on tradeoffs between development and environmental protection, and I would like to look at what kind of development is needed now for Cambodia, where industrial structure is not yet advanced. I would like to present the research on the business development to realize sustainable development, based on the “from quantity to quality” idea of SDGs.

発表
Presentation

2631. B/12:55~13:03,13:05~13:13/31(フォワイエ)

静岡県立三島北高等学校**世界的課題である水不足を克服するためコミュニティにおける持続可能な水利用方法を提言・普及**

私たちは人々が今よりも水に満たされる持続可能な水循環を確立するために、新しく、そして革新的な解決策があります。現在シンガポールは水不足問題があり、一般的に多くの国は無駄な水使用を行っています。シンガポールのニューウォーター、日本の節水方法を組み合わせた水循環で、最も効果的で低コストの水使用が実現されます。この方法を私たちは授業や発表会で広め、たくさんの人々がこの方法を実行することを促進させます。

Shizuoka Prefectural Mishima-Kita Senior High School**Proposing and Spreading Sustainable Ways of Water Use in Communities to Overcome Global Water Shortage**

We have a new and innovative solution to ensure sustainable use of water and to make people satisfied with water more than before. Today, Singapore faces a problem of water shortage, and generally many countries are wasteful in their use of water. By using the best practices in water usage around the world, for example NEWater in Singapore and good water conservation methods in Japan, water can be used more efficiently and at a lower cost. We will promote this solution by holding classes and discussion sessions, and encourage many people to adopt this method.

発表
Presentation

2632. C/13:20~13:28,13:30~13:38/32(フォワイエ)

愛知県立旭丘高等学校**ジェンダー平等な社会に向けての課題と提言**

ジェンダー平等の実現は、SDGsの目標にもあげられるグローバルな課題であるが、日本は女性の経済・政治参画の分野で大きく出遅れている。その背景として、男性の長時間労働の常態化、不十分な保育環境により、女性が家庭に入らざるを得ないことと、若い世代の性的役割分担意識の強さが指摘できる。この発表では、そうした考えを強く持つ高学歴男子に対し、意識改革を促すために高校生が取り組める活動について提言する。

Aichi Prefectural Asahigaoka High School**Suggestions for a More Gender Equal Society**

Gender equality is a global issue and a sustainable development goal of the United Nations. Japan trails many first world countries in this regard, especially in politics and economics. This situation is partially caused by the long work-hours expected of Japanese men, making women responsible for housework and preventing entry to the workforce. Japan's poor childcare facilities mean women stay home longer raising families. Furthermore, Japan's youth believes in traditional gender roles, excluding women from many professions. We would like to make proposals on what students can do to change these conditions and the strong opinions that cause them.

発表
Presentation

2633. D/13:40~13:48,13:50~13:58/33(フォワイエ)

名城大学附属高等学校**外国人児童をとりまく日本語学習環境の改善**

外国人児童のキャリア形成における課題から、日本語指導教室の役割とその可能性について分析しました。日本語指導が必要な外国人児童数は増加しており、義務教育での授業を十分に理解できないために高校に進学できない生徒も少なくありません。そこで、日本語能力の向上を軸とした家庭と学校と日本語指導教室の連携が必要だと考えました。日本語指導教室にコーディネーターを設置し、主に小学校、日本語教室、保護者との間でのフレキシブルに情報共有を進める仕組みを提案しました。

Meijo University Senior High School**Improving Japanese Teaching Environment for Foreign Children**

I analyzed career formation of foreign children and proposed the idea to create better learning environment for them. The number of foreign children who need to receive Japanese language education is increasing every year. However, there are many children who do not enter senior high schools. Therefore, connection among schools, families and Japanese-teaching classes is needed to develop children's Japanese language skills. Therefore, I suggest Japanese-teaching classes have coordinators and promote sharing information among elementary schools, Japanese teaching classes and student's parents.

発表
Presentation

2634. A/12:35~12:43,12:45~12:53/34(フォワイエ)

三重県立四日市高等学校**三重・四日市から世界へ！公害解決に向けた取組から学ぶ、持続可能な社会をめざして**

2016年の伊勢志摩サミット開催と同時にG7各国学生によるジュニアサミットが行われ、そこで各国代表28名の学生に四日市公害について説明する機会を得ました。また今年夏には、1934年創設の日米学生会議にて72名の大学生に同様の活動を行いました。彼らに、公害問題から四日市市が得た教訓と、現在に至る人間と環境との共生のための取り組み詳細を伝えましたが、世界中の若い世代と直接対話をする事の意義を感じました。

Mie Prefectural Yokkaichi High School**From Yokkaichi to the world; learning through the pollution problems and encouraging discussion to establish a sustainable society**

Along with the G7 Ise-Shima Summit, the Junior Summit was held in Mie in 2016. We had an opportunity to explain the Yokkaichi pollution to a total of 28 delegate students from each G7 member country. This summer we had a chance to present the same issues to the 72 students of the Japan-America Student Conference, which started in 1934. We tried to pass on the lessons Yokkaichi had learned and the efforts made towards the coexistence of environmental protection and economic development. We realized the importance of person-to-person dialogue between youths from the world.

発表
Presentation

2635. B/12:55~13:03,13:05~13:13/35(フォワイエ)

滋賀県立守山中学・高等学校**守山市におけるホタル再生プロジェクト**

ゲンジボタルは、水辺の環境の変化を測る指標生物として知られており、人々に人気が高く、保全に対する市民の理解を得やすい生物である。守山市では、水質悪化による生息数の激減を受け、ゲンジボタルの自生できる環境の再生・保全が望まれている。そうした中、かつてのようにゲンジボタルが飛び交う風景を市街地でも再生させようとするプロジェクトが守山市吉川川あまが池親水緑地を対象地に進行している。

Shiga Prefectural Moriyama Junior and Senior High School**Firefly regeneration project in Moriyama**

Since luciola cruciata are known as creatures that tell us about the environmental situation of watersides, they are popular among people, which means they are easily accepted as a species that should be protected. In Moriyama city, where our school is located, we are interested in the activities aimed for the propagation and the conservation of luciola cruciata because they are on the decrease due to the deterioration of the water quality in the rivers.

発表 2636. C/13:20~13:28,13:30~13:38/36(フォワイエ)
Presentation 京都府立嵯峨野高等学校

ことば ツナグ セカイ

私達は、日本の高校生が英語以外の言語に触れる機会が少なく、興味も薄いということを課題とした。世界の言語は英語だけではない。もっと様々な言語に対する知識が必要なのではないか。そして、その知識や理解を基に世界をもっと繋いでいけるのではないか。そこで、もっと気軽に楽しく多言語に触れられる機会を提供する為、まず校内図書館の言語コーナーを充実させ、多言語と同時に多文化にも触れられるイベントを企画する。それにより、高校生に多言語を身近に感じてもらい、異文化における相互理解の喜びを共有したい。

Kyoto Prefectural Sagano Senior High School

Connecting the world through languages

Many Japanese students only learn English as a foreign language, but many don't seem to have a great interest in it, and many also have little exposure to other languages. We decided to investigate these problems. Not everyone in the world speaks English. Basic knowledge about multiple world languages is needed. We want to provide opportunities in which people can become familiar with various languages. Some ideas of ours include making a "language section" in the school library and to hold some cultural events. We want everybody to be able to experience the joy of communication through various languages.

発表 2637. D/13:40~13:48,13:50~13:58/37(フォワイエ)
Presentation 京都市立堀川高等学校

自分への挑戦から世界へ ～京都市友好都市青少年会議で対話をしよう～

本発表では、堀川高校SGHの特徴的な取り組みである自主ゼミGAP(Global Academic Project)の活動を軸に、生徒たちがいかにして自らの力を養い、社会・世界へと働きかけを行おうとしているかを紹介する。特に、今年8月にGAPが運営・開催した京都市友好都市青少年会議2017について、その成果と課題、会議でなされた対話の数々を、中心的役割を担った生徒たちが報告する。

Kyoto Municipal Horikawa High School

Challenge yourself to Change the World —Let's make interactions in Kyoto Friendship Cities Youth Conference—

In this presentation, students introduce the method of fostering their abilities to take the initiative in changing the society. Specifically, we mainly talk about our unique project, GAP(Global Academic Project), which organized Kyoto Friendship Cities Youth Conference this August. The core members of GAP will make presentation about the result of the conference, and discussions or dialogues which participants made in it.

発表 2638. A/12:35~12:43,12:45~12:53/38(フォワイエ)
Presentation 立命館宇治中学校・高等学校

宇治・京都・世界をつなぐ グローバル・アントレプレナーシップの研究と成果

本校では「社会貢献とイノベーションの志で問題解決に挑む人材の育成」を研究課題とし、その一つとして途上国の教育支援と地元宇治の地域活性化を連携させた取り組みをしている。チャリティーイベント団体Wakkaを立ち上げ、地元でのイベント開催や、留学先でのチャリティー企画で得た収益をタイ・ラオスの教育支援金に充てている。また、一村一品の取り組みとして、ラオスのコーヒー豆の地元商店街での販路開拓をしている。

Ritsumeikan Uji Junior and Senior High School

Research and Results of Global Entrepreneurship Connecting Uji, Kyoto, and the World

Our research theme was to help students to solve matters with social contributions and innovations in mind. One of the activities was a collaboration for educational support in developing countries and stimulation of trade in Uji city, a local town. Wakka, a charity organization, attended our events in Uji and hosted charity events involving the students abroad. The money students raised was used as educational support in Thailand and Laos. We are also looking for ways to sell coffee from Laos in an Uji coffee shop.

発表 2639. B/12:55~13:03,13:05~13:13/39(フォワイエ)
Presentation 立命館高等学校

世界中のすべての子供たちに 教育を届けるために私たちができること

貧困、防災、平和に関する問題を3年間学習してきましたが、11月本校主催の国際フォーラムのRSGFでは、それら課題研究の集大成として教育というテーマから考え、ポスターセッションやディスカッションを行います。教育は貧困など様々な問題と深く関わっており、教育を全ての人々に届けることができれば問題の解決に大きく近づくと考えています。世界の教育の現状や、それを改善するために私たちにできることは何かを考えています。

Ritsumeikan Senior High School

What we can do to offer basic education to all children around the world

We have been studying about poverty, disaster prevention, and peace for the last three years, and in November, we are going to hold an international forum "RSGF". As a compilation of our studies, we will set education as a theme of the forum, and we will make poster presentations and discuss with foreign students. We believe that education has a close connection to issues such as poverty. By making education accessible to all people around the world, we can make big progress toward solving the issue.

発表
Presentation

2640. C/13:20~13:28,13:30~13:38/40(フォワイエ)

大阪府立北野高等学校

アジアと学びあう —夢を実現する国づくり—

東南アジア諸国に関する以下の研究の中から選抜された班が研究発表を行います。①産業構造や教育環境、貧困問題や民族構成等の主題について歴史的・経済的な観点から探究し、その構造的原因に迫る。②産業構造・消費動向・貧困をテーマに比較文化的アプローチを用いて分析し、ビジネス展開の可能性を探る。③橋梁建設のシミュレーション、模型による耐重力実験、耐震実験、スペースコロニー設計など、防災と科学技術を探究する。

Osaka Prefectural Kitano High School

Japan among Southeast Asian Countries —Toward our futuristic mutual growth—

A group selected from the following research projects on Southeast Asian countries will make a poster presentation. ①Research from the historical and economic points of view of industrial structures, educational environments, poverty problems and ethnic composition, will be presented. ②Industrial structures, consumption trends, and poverty will be analyzed by using cultural approaches. Furthermore the possibility of business development will be explored. ③Disaster preventions, science and technology projects, such as the simulation of bridge construction, weight resistance tests, earthquake resistance experiments, and space colony design by models will be explored.

発表
Presentation

2641. D/13:40~13:48,13:50~13:58/41(フォワイエ)

大阪府立三国丘高等学校

フィリピンの子供達の栄養バランスを 蜂蜜で作った飴で改善するビジネスプラン

フィリピンでは、栄養失調の子供がまだ多くいると同時に、お菓子をたくさん食べることから肥満ではあるが十分に栄養が摂れていない若者が近年増加中である。この現状を改善すべく、キャンディ・HANIKOを開発する。HANIKOの主な原料は、蜂蜜、きな粉、スキムミルクの三つで、安価でお菓子だけでは摂取できないミネラル、タンパク質を摂取できる飴である。これを現地で製造・販売し、栄養問題の解決を旨とする。

Osaka Prefectural Mikunigaoka High School

A business plan to improve Filipino children's nutritional balance by producing candies made from honey

Children in the Philippines like eating sweets, and obesity and malnutrition has been problems nowadays in the nation. We introduce "HANIKO" to solve these problems. HANIKO is a candy made from honey, soy powder and skim milk, and it is very easy to produce. You can get nutrition like minerals and protein, which you cannot get from other sweets. Reducing obesity and malnutrition in the Philippines by producing and selling this candy is the objective of this business.

掲示
Display

2642.

42(フォワイエ)

関西大学高等部

深海生物の可能性 —食糧難を未然に防ぐには—

現在、世界人口が70億人を超えると国連による予測があります。その結果食料が不足し、中でも動物性タンパク質が枯渇するといわれています。そこで、私は深海生物に着目し、その解決策を探りました。文献調査やハワイF Wでインタビュー調査を行った結果、現在の技術のままだと問題点がありますが、技術が進歩すると可能であることがわかりました。今後、問題点についてさらに詳しく知り、私ができる解決策の妥当性について調査したいと思います。

Kansai University Senior High School

Possibility Of Deep-Sea Fish —The way of preventing food shortage—

At present, the world population stands at over 7 billion people. As this number continues to increase. The UN has predicted that that the world will continue to see food shortages, and, sources of animal-derived protein will become exhausted. I've been looking at deep sea creatures as a possible solution to this problem. As a result of various research projects and interviews carried out during the Hawaii field work, I've come to the conclusion that we cannot solve this problem with our current level of technology. It may, however, become a possibility in the future. Moving forward, I'd like to learn more, and continue to search for a viable solution to this problem.

発表
Presentation

2643. A/12:35~12:43,12:45~12:53/43(フォワイエ)

兵庫県立姫路西高等学校

世界遺産・姫路城を活用したアクティビティ ～不戦の城を攻め落とす～

あなたは、お城を攻めたことがありますか？
私たちのプロジェクトでは、まだ戦火にさらされたことのない姫路城を攻める楽しさをたくさんの人に味わってもらうためのプラン作りに取り組んでいます。
姫路城に84ある門の中で最も守りが固いと言われている「にの門」がどのような戦いを想定して防御を敷いていたのかを解明し、その構造を正確に再現したアトラクションを提供したいと考えています。

Hyogo Prefectural Himeji Nishi Senior High School

The activity which makes use of the World Heritage; Himeji-Castle —Attacking the castle—

Have you ever attacked a castle? We are working on making a project which lets people experience attacking Himeji-Castle, which has never happened in a real battle before. We are going to clarify how to defend Himeji castle against enemies at "Ninomon-Gate", which is said to be one of the greatest gates in terms of defense of all the 84 gates, at Himeji-Castle and provide an attraction that accurately reproduces what it would have been like if Himeji-Castle was attacked. Let's attack Himeji castle! You are sure to have a great time.

発表
Presentation

2644. B/12:55~13:03,13:05~13:13/44 (フォワイエ)

神戸市立葺合高等学校

LGBT生徒にも心地よい高等学校の環境作り

今日LGBTの人々の社会的認知度が高まりNGOや地方自治体によっては相談窓口の設置を初め様々な活動を行っている。しかし学校現場では未だよく知られていないために、学校生活において多くの困難を抱えている性的少数者が多い。本研究では、オーストラリア、スウェーデン、フィリピンなど本校姉妹校の現状をききながら、クラスに2人はいると言われる性的少数者にとっても過ごしやすい高等学校の環境整備を探究する。

Kobe Municipal Fukiai High School

Creating school environment where LGBT and other students can work together comfortably

Even though issues surrounding the LGBT community have become more well-known in Japan recently, gender and sexual minorities are experiencing difficulties at school primarily due to a lack of awareness or understanding amongst students and staff about LGBT issues. This can cause unnecessary discomfort and stress for LGBT students. Considering that an estimated one in twenty students are LGBT, the present situation needs to be changed. This research focuses on what we can do to improve the environment in high schools by exchanging ideas with our sister schools in other countries such as Australia, Sweden, and the Philippines.

発表
Presentation

2645. C/13:20~13:28,13:30~13:38/45 (フォワイエ)

関西学院高等部

関西学院高等部における Meal for Refugees 実施

Global Study (GS) に所属する関西学院高等部三年生はこれまでの二年間、GSで学んだことを通して、今年度はアクションをとることが目標でした。その中で、Meal for Refugeesというプロジェクトを三年間の集大成として「お昼休み de 国際協力 ~あなたも食事で難民を救おう～」というスローガンを掲げ、パキスタンとミャンマーの料理を学校の食堂で提供し、食事を通して高校生にも難民について興味を持ってもらうために実施しました。

Kwansei Gakuin Senior High School

Meal for Refugees at Kwansei Gakuin Senior High School

Students taking the GS (Global Study) class at Kwansei Gakuin Senior High School have studied various international issues for two years, and the goal this year has been to come up with proposals and take specific action towards solving some of these global issues. For example, we conducted Meal for Refugees with the slogan "Lunch Break International Cooperation: Your meal helps refugees." In order to raise awareness of the problems refugees face, we asked our school cafeteria to make dishes from Pakistan and Myanmar available to our high school students. We said, "Eat a meal and support refugees!"

掲示
Display

2646.

奈良県立畝傍高等学校

46 (フォワイエ)

フランスの観光戦略に学ぶ 外国人観光客集客の鍵とは

日本の観光業の発展を考える上で、日本のある地域ではなく世界の事例に目を向けようと考えた。そこで観光大国フランスの戦略から学べるのではと思い、このテーマを設定した。観光客が多くを場所を訪れるようなツアーを企画することで、より多くの外国人が日本に興味を持つようになり、日本を訪れる観光客も増加することが見込まれる。

Nara Prefectural Unebi Senior High School

The Key of Attracting Foreign Tourist Studying from French Strategy

Considering how to improve sightseeing in Japan, we always base on instances of certain areas in Japan. And we think that we should focus on foreign instances and find new improvement. Besides, we learned that France is the No.1 on tourism sectors through the UNWTO lecture in our school. So we compare Japan with France, and would like to study from the advantage of French strategy! By planning tours that tourists can visit a lot of areas, more and more foreigner will be interested in Japan and the number of tourists coming to Japan will be increasing.

発表
Presentation

2647. D/13:40~13:48,13:50~13:58/47 (フォワイエ)

西大和学園中学校高等学校

SVR ~エビの逆襲~

狂犬病死亡者数が世界一であるインド。化学物質の過剰な投与によって人体に有害になるため廃棄されるエビから、キトサンナノファイバーという物質を生成し、その働きを利用した薬用スプレーSVRの開発、販売によって、インドの狂犬病死亡者数減少に取り組むビジネスプランを提案します。さらに、インドの人々に安全な生活を届ける為に、キトサンの効果を使った、環境問題に対処するSVシリーズの開発、販売も行います。

Nishiyamato Gakuen Junior High School and High School

SVR —Shrimp Versus Rabies—

SVR, a medicinal spray, will decrease the mortality rate of rabies in India. It utilizes the extraction of chitosan nanofibers from shrimps which are contaminated by chemicals and thus disposed. Moreover, we will help solve environmental issues by developing the SV series which will utilize the effect of chitosan nanofibres. Our plan is sure to bring peace to people in India.

発表
Presentation

2648. A/12:35~12:43,12:45~12:53/48(フォワイエ)

島根県立出雲高等学校
「食品ロス」を減らすために私たちができる事は？

「食品ロス」は最も深刻な現代社会の問題の一つだ。日本では年間で世界の食料援助のおよそ2倍の量の食品が捨てられている。それらの半分は家庭から出ているものだ。私たちは食品ロスの原因と現在行われている対策について調べた。その結果、対策を行っている自治体などはあるものの、個人の食品ロスに対する意識を高める必要があることが分かった。食品の買い方や消費方法など改善点はたくさんあるので、私たちから広めていきたい。

Shimane Prefectural Izumo Senior High School
What can we do to reduce “Food Loss”?

“Food Loss” is a serious problem in the world today. In Japan, food loss is currently double the amount of food given in aid each year. Half of this amount is thrown away from home. We researched into the cause of food loss and possible solutions to reduce it. Some local governments are taking action on this issue, but we also need to focus on individual efforts in addressing the problem. There are many areas where we can improve, such as how we buy and consume food. We want to share knowledge about how to reduce food loss.

 発表
Presentation

2649. B/12:55~13:03,13:05~13:13/49(フォワイエ)

岡山県立岡山城東高等学校
**性の多様性を受け入れる
—高校生 私たちにできること—**

私たちは、日本ではLGBTに対する受容が、他の先進国に比べて進んでいないことへの対策を考えた。まず、日本と外国の現状について比較した。次に、アンケート調査をしたところ、LGBTの知識を持っている方がLGBTに対して寛容であるという結果が出たので、知識を得た方法と受け入れやすさとの関連性を調べた。これらを踏まえて、高校生の私たちにできることを提案したい。

Okayama Joto High School
**Accepting Sexuality and Gender Diversity
—What we can do as high school students—**

Our objective in this study is to find some ways to improve the situation where LGBT is less accepted in Japan than in other countries. We compared the current situation surrounding LGBT in Japan and other countries. Also, it appeared that the people with some knowledge about LGBT are more accepting of it than those without the knowledge. We further investigated into whether the means by which one learned about LGBT affects the acceptance of it. Based on this information, we would like to suggest things we, high school students, can do to make changes.

 発表
Presentation

2650. C/13:20~13:28,13:30~13:38/50(会議室302)

広島女学院中学高等学校
「平和構築・核軍縮」についての学びと実践

課題研究選抜授業 Global Issues では、「核軍縮」についてアメリカ人教授から英語で学んできた。これを基盤として、平和構築・核軍縮について自ら課題を設定し学びを深めるとともに、課題解決のために今自分ができることを模索し、実践してきた。このような学びを通じて、どのような発見、成長があったか、グローバルリーダーとしてこれからどのように成長したいかについて考察する。

Hiroshima Jogakuin Junior & Senior High School
**Disarmament based Learning;
Toward a World Free of Nuclear Weapons**

In “Global Issues” class, the students learn about disarmament from an American professor in English. They not only learn the basic facts about disarmament, but also what each and every one of them can do to make peace. Students will reflect on what they learned through these experiences and how they would like to grow as global leaders.

 掲示
Display

2651.

51(会議室302)

山口県立宇部高等学校
フェアトレードで山口と世界は元気になるのか？

フェアトレード活動が真に発展途上国の人々の生活を改善しているのかを確かめるとともに、普及させる取組について考え、実践した。まず、発展途上国に与える影響について、この仕組みがあることで多くの会社に適正な価格で品物を販売するという圧力がかかることや、商品販売時の寄付金を贈ることによって途上国を援助することができる結論づけた。次に、普及させる方法について、様々なイベントでフェアトレード紅茶を使ったクッキーを販売し、フェアトレードについて意識を喚起させるアンケート等を実施した。

Ube Senior High School
Can Fair Trade Make Yamaguchi and The World a Better Place?

We tried to ensure that fair trade really helps improve the lives of people in developing countries and to spread the awareness and significance of fair trade. First, we studied about the influence fair trade has on developing countries. We concluded that fair trade gives some pressure to many companies to maintain a fair price for their goods. It ensures that a part of the profits are returned to the developing countries in the form of donations. Buying fair trade goods actually helps the people there. Second, we put our ideas into practice by selling cookies using fair trade tea at various occasions and carried out questionnaires to raise the awareness of fair trade.

発表
Presentation

2652. D/13:40~13:48,13:50~13:58/52(会議室302)

徳島県立城東高等学校**環境意識改善プロジェクト in Indonesia
～現地の高校生と共に～**

現在インドネシアではゴミ問題が深刻な社会問題となっています。しかし、現地では掃除をする習慣に加え、ゴミをゴミ箱に捨てる習慣も定着していません。そこで、私たちは実際に現地に赴き、地元の高中生と協力しながら、小学6年生を対象に、ゲーム等を交えた環境啓発活動を行いました。そして、活動の前、直後、2ヶ月後の小学生の様子や環境に関するアンケートの結果を踏まえ、ゴミ問題に対する持続可能な解決策を提言します。

Tokushima Prefectural Joto High School**A Project to Improve Environmental Awareness in Indonesia —with local high school students—**

In recent years, garbage has become a serious social problem in Indonesia. In addition, Indonesians don't have the custom of throwing things away after they are used. To find out more, we went there and carried out environmental awareness activities with local high school students. Afterwards, we conducted a questionnaire about the environment to elementary school students and observed their behavior when finding garbage, and we will propose sustainable solutions for garbage problems based on the results of the survey.

発表
Presentation

2653. A/12:35~12:43,12:45~12:53/53(会議室302)

愛媛県立松山東高等学校**漱石が残したもの**

今年2017年は、松山が誇る正岡子規と夏目漱石の生誕150年に当たります。今回は、本校で教鞭をとった夏目漱石の、松山での足跡をたどるとともに、漱石が残した数々の言葉から、彼がその言葉にどんなメッセージを含めており、松山や愛媛の人々にどんな影響を与えたのかを考察します。

Ehime Prefectural Matsuyama Higashi Senior High School**What Soseki Left Behind**

The literary seeds that Soseki left behind have now bloomed into globally minded influences, and the people in Matsuyama and students in our school enjoy and will continue to enjoy the fruits of these labors. We read Soseki's words, thinking about his messages inside, and reflect on how they influenced people in Matsuyama and Ehime.

発表
Presentation

2654. B/12:55~13:03,13:05~13:13/54(会議室302)

熊本県立済々黌高等学校**藻の再生が有明海異変の貧酸素問題を緩和する**

九州の有明海では有明海異変と呼ばれる問題が起こっている。その中に貧酸素問題も含まれ、これに焦点を当てて有明海異変の緩和策を提案する。私の考える貧酸素問題の緩和策とは、海の中の植物、藻を再生させ海中の酸素を増やすというものだ。高校生なりの簡単な仮説ではあるが、果たしてそれは実行可能なのか。私たち高校生は何もしないままでいいのか。これらのことを主眼に置き、今回私は現地調査等でリサーチした。

Kumamoto Prefectural Seiseiko Senior High School**The Rebirth of Algae can solve the problem about the lack of Oxygen in Ariake Sea**

There are problems happening in Ariake Sea in Kyuusyu. Lack of oxygen is one of the problems. I focused on this topic and suggest a plan to help solve it. My suggestion is bringing algae back to life, because then oxygen will increase in the sea. This plan is simple, but can people put it into action? If we do that, however, it may not necessarily succeed. I researched about that.

発表
Presentation

2655. C/13:20~13:28,13:30~13:38/55(会議室302)

大分県立大分上野丘高等学校**教育に焦点をおいて、貧困における負のスパイラルから脱却する方法を考える**

貧困の様々な要因は、複雑に関係し合い、負のスパイラルを形成する。貧困の要因の一つである教育制度を改善すれば、負のスパイラルからの脱却に繋がるのではないだろうか。しかし、先進国で行われているような高度な教育が、全ての国の状況に適應するわけではない。発展途上国には、先進国とは違った生活や幸せの形があるからだ。現地の人々の生活や希望に寄り添えるような、教育制度の改善策を提案する。

Oita Prefectural Oita-Uenogaoka Senior High School**Sloughing off the vicious circle of poverty by focusing on educational problems**

There are many factors in poverty, which have to do with each other and make up the vicious circle of poverty. If we improve one of them, the educational system, it can lead to extrication from the circle. However, the higher-level educational system in developed countries does not always fit in with the other countries' situation because life and how people feel happiness in developing countries are different from those in developed countries. We will propose an improvement measure of the educational system, which will suit with life in those countries and fulfill people's wishes.

発表
Presentation

2656. D/13:40~13:48,13:50~13:58/56(会議室302)

宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校**ゼロ塾 ～地域間における経済と教育機会の格差解消を目指して～**

五ヶ瀬町は中山間地域にある人口4000名弱の町で、急速な少子高齢化が進んでいる。若い世代の人口流出が原因の1つだが、背景には、学校外学習施設がなく、都市部に比べて教育の機会が少ないことが挙げられる。そこで、町内で暮らす小中学生が集まり、学び合う場(学習センター)をつくることによって、教育機会を増やすとともに、この地域ならではの「学びの価値」を生み出すことで、「自地域肯定間」を高められるのではないだろうか。

Miyazaki Prefectural Gokase Secondary School**Zero Juku —Focusing on Inter-regional Disparities in Educational Opportunities and Economy—**

Gokase is a small town surrounded by mountains, and its population is nearly 4,000. These days, population is rapidly aging with a decreasing birthrate caused by depopulation of the young people. However, the behind of the fact is Gokase has no private educational facility. Therefore, children in Gokase have fewer opportunities to get additional education. So, establishing a learning center, where students in Gokase can gather and study together will help to create “local value of interactive learning” as well as increasing educational opportunities. By doing that, the children would acquire higher “positive feeling for their town”.

掲示
Display

2701.

57(会議室302)

立命館慶祥中学校・高等学校**立命館慶祥のアイヌ学習・活動**

北海道という立地を最大限に活かし、私たちはアイヌについての学習・活動を進めています。教員だけではなく、道内のアイヌの方々・研究者・企業の方にお話を聞く機会も多くあり、様々な視点から知識を得ています。また、単に知識を深めるだけではなく、アイヌ文化をどのように継承し、次世代へ広めていくことができるのかを皆で考えています。ポスターでは、得た知識と今現在行っていることを発表します。

Ritsumeikan Keisho Junior & Senior High School**Our Study and Activities about the Ainu at Ritsumeikan Keisho**

We are studying about the Ainu since we would like to have a greater knowledge and appreciation of our land, Hokkaido in hopes that we might make better use of it. We can get knowledge from various points of view given in lectures by teachers, Ainu people who lives in Hokkaido, as well as experts and workers who have connection with Ainu people. And we are considering what we can do in order to hand down this vital knowledge to future generations. With the poster, we are displaying some of the knowledge and activities which we are doing at present.

発表
Presentation

2702. A/12:35~12:43,12:45~12:53/58(会議室302)

札幌日本大学高等学校**北方領土返還活動を、日露両国の立場に立った早期解決に向けて、高校生からの発信**

近くて遠い島「北方領土」。歴史認識の違いからロシアに占領され、命さながら逃げ出した元島民の気持ちを忘れてはならない。日露両国において、政治的な交渉がスタートしたが、北海道に暮らす高校生がこの領土問題に取り組むことは、答えのない諸課題に取り組むことと同様の重さがある。本校は、SGH事業で「北方領土」問題・解決施策に取り組んだ。我々はこの領土問題を日本全国に広めることを通じ、一刻でも早い解決に寄与したい。

Sapporo Nihon University Senior High School**Suggestions from high school students to solve the long-standing problem of the Northern Territories —from both Japan's and Russia's positions**

The Northern Territories are located fairly close to us. However, we are not allowed to go there freely even now. Those islands were occupied by the Soviet Union after the end of World War II because of differences of historical awareness. In those days many of the local Japanese people somehow got away from those islands. Negotiations, between Japan and the Soviet Union, have started in order to reach an agreement on the Northern Territories problem. This issue is still very challenging for high school students to deal with. We would like to propose some solutions and move forward.

掲示
Display

2703.

59(会議室302)

岩手県立盛岡第一高等学校**「ILCと自然」**

私達のグループは、今後本格化するILC建設がどのように岩手の自然環境に影響を与えるのか、またどのような対策が求められているのかを研究テーマに掲げた。そこで、ILC建設予定地である岩手県南部の山地に生息する動植物を調査した。また、環境の専門家とILCの専門家の双方に直接話を伺い、岩手の恵まれた自然環境と共存できる望ましいILC像を模索した。

Iwate Prefectural Morioka Dai-ichi High School**Toward an Environmentally-friendly ILC**

We studied whether constructing the ILC affects the natural environment in Iwate. First, we did research on ecology of plants and animals living in the southern part of Iwate, where ILC will be located. Second, we conducted some interviews with experts of either the ILC or the environment to look for the best way for ILC to coexist in harmony with Iwate's rich natural entities.

発表
Presentation

2704. B/12:55~13:03,13:05~13:13/60(会議室302)

仙台白百合学園中学・高等学校**再生可能エネルギー
～モデル計画から普及へ～**

私達は、地球温暖化と原発の危険性に着目し、再生可能エネルギー(再エネ)の普及を目指している。電気を全て再エネで賄う「エコモデルタウン」を自作のジオラマで発信することで、活用方法の提案と関心度の向上を図る。これまで、エコハウス訪問、再エネをテーマとした映画鑑賞や勉強会への参加、関心度を測る街頭調査を行った。これらを基に、気候や各再エネのポテンシャルにより日本を区分したエコモデルタウンを構想している。

**Sendai Shirayuri Gakuen
Junior & Senior High School****RENEWABLE ENERGY
—ECO-MODEL PLAN TO PROMOTION—**

We researched the dangers of global warming and nuclear power accidents, and are trying to promote renewable energy. We propose an “eco-model town” that can cover all electricity needs with renewable energy. We will make a diorama to illustrate our town. Finally, we will propose practical methods to attract public interests. So far, we have visited eco-houses, watched a movie, discussed renewable energy, and conducted a survey to measure public interest in energy problems. Now, we are thinking about the eco-model town for Japan’s four climate areas and the potential of each form of renewable energy.

発表
Presentation

2705. C/13:20~13:28,13:30~13:38/61(会議室302)

秋田県立秋田南高等学校**食に対する意識改革
～家庭からの食品ロス削減のために～**

世界では食品ロスの問題が深刻化している。解決の一步として、最も身近な「家庭から発生する食品ロス」に注目した。保護者や、国際教養大学の留学生、秋田県内のALTを対象に、食品ロスに関する意識調査をアンケートの形で実施した。さらに研究班員の家庭で、1週間の食品ロス実態調査を実施した。これらの結果の分析・考察に基づいて、食品ロス削減のために、食に対する一人一人の意識改革を提案する。

**Akita Prefectural Akita Minami
Senior High School****Changing Awareness towards Food
“to Reduce Food Waste at Home”**

The food waste problem is getting worse. As a first step to solving this problem, we have focused on food waste from households. We asked parents, foreign students and English teachers from foreign countries to fill out a questionnaire so that we could begin to comprehend people’s awareness of the problem. Furthermore we also did research on our group member’s home. Based on our results and analysis, in order to reduce food waste we want to change people’s awareness toward food.

発表
Presentation

2706. D/13:40~13:48,13:50~13:58/62(会議室302)

福島県立ふたば未来学園高等学校**原子力災害からの復興を果たすための探究活動**

本校では、1年次には地域の課題を探り、演劇などでそれを表現し、2年次では、生徒全員が6つの探究班に分かれて課題解決のためにドイツ、アメリカなどを含め国内外で学びます。3年次には、地域の復興につながるようなテーマについての探究活動を進め、国内外で研究成果を提言していきます。

Futaba Future High School**Presenting students’ research to accomplish
revitalization after the nuclear disaster**

In the first year, students search for local problems and express them through drama and other means. In the second year, they study at locations such as both inside and outside Japan, including Germany and America. In the third year, with a theme leading to the revitalization of the local area, they deepen their own studies and make suggestions inside and outside Japan based on their research results.

発表
Presentation

2707. A/12:35~12:43,12:45~12:53/63(会議室302)

埼玉県立不動岡高等学校**東京オリンピック・パラリンピックにおける
危機管理と課題**

近年、世界各地で散発的に国際テロ事件が起きているが、幸い、日本はまだその標的となっていない。しかしながら、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックは世界中の注目が集まることから、日本は必然的に標的となりやすく、その脅威が高まっている。今回は過去のオリンピック開催中に発生したテロ事件の事例及び対策を振り返りながら、東京オリンピック開催に向けた危機管理の課題を考察する。

**Saitama Prefectural Fudooka
High School****Fight against Terrorism in the Tokyo Olympics
and Paralympics**

These days, borderless terrorism attacks have occurred all over the world, and fortunately Japan has not been a target so far. However, the Tokyo Olympics and Paralympics in 2020 can be a target of terrorism because the Olympics draw huge crowds from around the world, and we are now facing growing concerns. This time, we are going to consider crisis management at the Tokyo Olympics, looking at and comparing past cases and measures during previous Olympic games.

発表 2708. B/12:55~13:03,13:05~13:13/64(会議室302)
早稲田大学本庄高等学院

日韓高校生の学校間国際協働学習で探る「国際共生」への道

安養外国語高校(韓国・水原市)と本学院の生徒は、全ての人間が住みよい世界を作るための課題を学び、解決策を協働で探求しています。2015~2016年度は、日本統治時代に「朝鮮」の民芸の価値を見出し韓国の山林回復と民衆のために献身した浅川巧の生き方から、国境を越えた友好関係構築への鍵となる考え方を相互訪問で共に学び、両校の高校生が共同で提言をまとめました。2017年度はさらにSDGsに関わる諸課題を学習・討論し、日韓の異なる視点を生かして考察を深めています。

Waseda University Honjo Senior High School

Our Quest for "International Symbiosis" —A School-to-School Collaborative Study Program for Students from Korea and Japan—

In our joint study program, students from Anyang Foreign Language High School, Korea, and Waseda University Honjo Senior High School, Japan, visit each other and discuss solutions to common problems around the world from SDGs approach. One important topic in our study is building friendship between the two countries "in conflict." Learning about Takumi Asakawa, a forest engineer and folk-art researcher who dedicated his life for Korea in the colonial period, helps our quest for a way to construct a healthy relationship across borders. This study will be students' contribution for building partnerships to solve problems around the world.

掲示 2709. 65(会議室302)
千葉県立成田国際高等学校

校則の現実と未来

学校教育において、十分な説明もなく自分たちに守ることを強制しているような校則が存在しているように思える。校則の調査や変更後におよぼされた影響を比較することを通して、このテーマは教育の未来と深く関わっていることがわかった。

Chiba Prefectural Narita Kokusai High School

The Facts and Future of School Regulation

"Socks must be black", "This hairstyle is prohibited", —I believe I'm not the only one who had been scolded by teachers with those words. And also, I'm not the only one who felt "but why those rules are for?", after saying "Sorry sir. I'll never do that again." Although we learned "to be self-sustaining" at school through SGH programs and active learning, some school regulations seem to force us obedient without sufficient reasons. Through our research of school regulations and comparing the data of "affects after changing school rules", we found that this topic is intimately connected with the future of education.

掲示 2710. 66(会議室302)
千葉県立松尾高等学校

地域フィールドワークから考えるグローバルエイジング

地元山武市等の協力を得て、実施した地域フィールドワーク(インターンシップ)の体験の中で働く意義や高齢社会の課題を自分たちで感じ取り、生徒が地域のまちづくりや福祉について課題を発見しグループで探究した。さらに、タイやスウェーデンの視察研修などを踏まえ、グローバルな視点から課題を捉え直していく過程を経て、主体性、課題発見力、コミュニケーション能力を具備したグローバル市民の育成を目指す。

Chiba Prefectural Matsuo High School

Global Aging based on local field work

Matsuo Super Global High School is researching, "global aging". Our school's objective aims to foster global leaders who in the future will play an active role on the international stage.

This past summer students did field work in a local area, Sammu city, to explore the issue of welfare and then discuss how to improve it. Also, students will be given the chance to study abroad in Thailand and Sweden.

発表 2711. C/13:20~13:28,13:30~13:38/67(会議室302)
東京学芸大学附属国際中等教育学校

先進国の母子家庭貧困率減少に向けて—あるべき女性の雇用形態とその実現—

子どもの貧困は、日本を含む先進国の社会問題である。母子世帯の低収入がこの大きな要因であることはよく知られている。ではなぜ母子世帯の母親は低収入なのか。本研究は、母子世帯における貧困の原因が産後の母親の労働形態にあると仮説を立て、正規雇用率を低くしている原因や、貧困率が低い北欧における女性の雇用形態との違い等を考察する。貧困率減少に向けてあるべき女性の雇用形態と、その実現への道筋について模索する。

Tokyo Gakugei University International Secondary School

Reducing poverty of single-mother households in MEDCs by women's labor —its ideal shape and its actualization

Child poverty, mostly in single-mother households, is a prevailing social issue in many MEDCs, with Japan being a leading example. It is widely known that the reason behind single-mother poverty is the mother's low income due to part-time employment. Why is the full-time employment rate low? What must be done? Through comparison with other MEDCs, this research argues that the fundamental issue is the shape of women's labor, primarily after marriage and childbirth. The research proposes an ideal shape of mother's labor, and how it may be achieved.

発表
Presentation

2712. D / 13:40~13:48, 13:50~13:58 / 68 (会議室302)

東京工業大学附属科学技術高等学校**開発途上国対応、言語学習を目的とした
ビジュアルプログラミングソフトウェアの開発**

私たちは、情報技術による貧困問題の解決を目指し、プログラミング言語の学習を目的としたアプリケーション“Gear”を開発した。“Gear”の特徴は、プログラムの流れをアイコンとワイヤで示したビジュアルプログラミングであること、それに対応したC言語のコードが出力できることである。Gearによる開発途上国でのプログラミングの学習は、将来プログラマとしての就職に繋がり、貧困を脱却するための一助となりうると考えられる。

**Tokyo Tech High School
of Science and Technology****The Development of Visual Programming Education
Software for Children in Emerging Countries**

The purpose of this study is to solve the issue of poverty, using an application software for learning programming languages. The application, named Gear, is a visual programming software with a simplified display of program flow. Users can easily output C language codes just by placing some icons. Learning programming languages helps children find a job in the future, and they will be able to get themselves out of poverty. This application will contribute to a resolution to this problem.

発表
Presentation

2713. A / 12:35~12:43, 12:45~12:53 / 69 (会議室302)

青山学院高等部**アジアの貧困地域における
NGOの教育支援と、今私たちにできること**

世界の貧困地域に住む人々は先進国のように教育を受け、未来の可能性を広げる知識を得る機会が限られている。多くのNGOなどの団体がこの問題の解決に向け、支援を進めている。私たちはフィリピンと東ティモールを訪ね、その地域で支援を行っているNGOの活動を見てきた。この体験を踏まえ、教育支援に何が求められているのか、自分たちに何ができるかを考察していきたい。

Aoyama Gakuin Senior High School**NGOs' educational support in areas of high
poverty in Asia and what we can do for children in
those areas**

Many people who live in areas of high poverty can't easily get the education more available in wealthier, developed countries, or might not have access to knowledge that can expand their future possibilities. Many NGOs have recognized this problem and are providing different forms of support. In visiting the Philippines and East Timor, we actually saw the NGOs supporting the areas. Using our experiences, we would like to consider what is required in terms of educational support and also what kind of actions we can take.

発表
Presentation

2714. B / 12:55~13:03, 13:05~13:13 / 70 (会議室302)

富士見丘中学高等学校**食品から見た、持続可能な社会のあり方**

今年度学んでいる、国連の「SDGs」17の目標のうち、No.2「飢餓をゼロに」、No.13「気候変動に具体的な対策を」を関連させ、今後の日本社会のあり方について提言していきたい。現在問題になっている「食品ロス」など食品に関わる問題が、実は「もったいない」だけではなく、世界的な問題に発展しかねない点を指摘し、あわせて今後日常生活の中でどのような工夫をしていくべきか、具体的な対策について論じていく。

Fujimigaoka High School for Girls**The way of sustainable society seen from food
viewpoint**

We would like to propose the way the future society of Japan should be, with regard to two points of the /17 United Nations Sustainable Development Goals: No.2-‘Zero Hunger’, and No.13-‘Climate Action’.

We would like to suggest that some of the issues surrounding this topic, such as ‘food loss’, are not only about food wastage, but are also problems that have global implications.

In addition, we'd like to talk about the concrete measures that we can take to solve these problems in our daily lives.

発表
Presentation

2715. C / 13:20~13:28, 13:30~13:38 / 71 (会議室302)

横浜市立南高等学校**TRADE —グローバルなふるさと納税!
ベトナムの特産品を日本へ—**

皆さん、ベトナムの特産品に興味はありませんか？ベトナムには「刺繍絵」をはじめとして、様々な特産品があり、その多くが手作りによる繊細な作品です。しかし従事者たちは、その素晴らしい技術に関わらず、平均給与以下での生活をしています。そこで私たちTRADEは、日本とベトナムの物価の差を利用し、さらに「ふるさと納税」のシステムを応用することで、消費者にも、生産者にも嬉しい「フェアトレード」を実現しました。

**Yokohama Municipal Minami
High School****TRADE —Becoming diplomats at home!—**

Do you think that fair trade products are expensive? With our business plan “TRADE”, that is no longer true. Using the tax system in Japan and the price difference in the two countries, we succeeded in organizing a fair trade in a reasonable price, for both consumers in Japan, and producers in Vietnam. “TRADE” can provide the producers with higher incomes and publicity to protect traditional industries, and the consumers with tax refunds and Vietnamese products. In other words, it creates a win-win relationship between Japan and Vietnam. Furthermore, it can make the existing bond between us even stronger!

掲示
Display

2716.

73(会議室302)

法政大学女子高等学校

説明書のない製品の実現化による ピクトグラム応用の活用について

ピクトグラムは言語に頼らない一方で様々な問題点がある。多くの人の誤解を招く可能性があること、日本人にしか理解されないものが存在すること、そして文化の違いによって解釈に違いが生じてしまうことである。しかし今後ピクトグラムは言語に頼らないその力を発揮できるだろう。もし説明書のない製品が実現し、ピクトグラムの共通理解化を実現することができたなら、言語や文化に制限されないより良い世界になると確信している。

Hosei University Girls' High School

Products without Instructions

Pictograms can be a useful way to simply convey information such as how to operate products. But their use can be confusing. I conducted research into the use of pictograms in order to come up with more effective ways to use them. I found that there are some common problems with the use of pictograms. These pictograms have to be changed. Because the usefulness of pictograms is not limited to products. If products without instructions can be produced and pictograms are commonly understood, the world will become a better place.

 発表
Presentation

2717. D/13:40~13:48,13:50~13:58/72(会議室302)

新潟県立国際情報高等学校

自分たちの地域を自分たちの手で守ろう

私達は若者の人材不足が魚沼地域の課題と考えます。この問題により生じる影響の緩和のため、学生と企業とを仲介する組織の設立を提案します。学生は企業にインターンをし、大学進学等で県外に出た後も地元企業と繋がりを継続できるようにします。この組織が魚沼地域外にいる若者と魚沼地域を繋ぐ架け橋となることにより、地元に住んでいなくても地域貢献ができるネットワークを構築でき、十分な人材を地元確保できると考えます。

Niigata Prefectural Kokusai Joho High School

Save our region by ourselves

We regard a lack of young personnel as a serious issue in the Unuma region. In order to solve this problem, we'd like to establish a new institution which connects the young generation with the local communities and functions as a bridge between them. Through it, young students can have an opportunity to work as an intern at local companies and then keep in touch with the companies even after they leave this region. We aim to make this region more fascinating.

 掲示
Display

2718.

74(会議室302)

石川県立金沢泉丘高等学校

未来を創るこども食堂 ～貧困状態にある子供たちに対する社会支援策～

「貧困」は発展途上国に限らず、日本を含む多くの先進国の問題でもある。私たちの研究では先進国における貧困問題に注目し、日本には「こども」「食事」「コミュニケーション」の3つのキーワードに焦点を当てた「こども食堂(Children's Cafeteria)」というユニークな取り組みが存在することを知った。私たちはこの「こども食堂」が貧困問題の打開策の一つになりうることを信じ、世界中にこの取り組みそのものと、そこにある考え方を広げたい。

Ishikawa Prefectural Kanazawa Izumigaoka High School

Children Cafeteria, a Breakthrough to Save the Future —a way of social support for children in poverty—

Poverty—it is not necessarily the problem in developing countries, but also in developed countries like Japan, France, Italy, America, and many more. In our research, we focused on poverty problems in developed countries and found a project called “Kodomo-Syokudou(Children Cafeteria)” in Japan. Children Cafeteria is a very unique project that focuses on three keywords, “children,” “eating,” and “communication.” We believe Children Cafeteria can be one of the solutions to solve poverty problems, and we hope to spread the project itself and its idea all over the world. Children Cafeteria will make children smile.

 発表
Presentation

2719. A/12:35~12:43,12:45~12:53/75(会議室302)

長野県上田高等学校

スタディーツアーを経験して ～私たちが起こした独自のアクション～

私たちはこれまでの高校生活1年半で様々なことを経験した。印象に残っている経験は、高校が企画するスタディーツアーである。フィリピン参加篠原は、多くの人へ貧困問題の解決に感心を広げる活動について国連大学で発表した。またボストン参加望月は、日本における生産年齢人口の減少における労働力不足の解決法についてハーバードビジネススクールでプレゼンした。今回は両スタディーツアー後のアクションに重点をおき、プレゼンしていく。

Nagano Prefectural Ueda Senior High School

Life After Our Study Tours —Unique Actions We've Taken—

We have experienced so many things thus far at our school. The most impressive were the study tours our school has held. Shinohara presented his ideas on solving world hunger problems using satellites at the UN University, and Mochizuki presented his solutions for problems related to workforce population decline at the Harvard Business School. In this presentation, we will specifically focus on what unique actions we've taken after our experiences on study tours.

発表
Presentation

2720. B / 12:55~13:03, 13:05~13:13 / 76 (会議室302)

名古屋大学教育学部附属中・高等学校**アンペイドワークのジェンダー平等
～年代別ライフステージに合わせた提案～**

ジェンダー平等の実現に、「女性の社会進出」は不可欠である。日本でも法整備などにより一定の成果は出ている。しかし、社会は経済活動を行うペイドワークだけで成り立っているわけではない。私たちは育児休業に焦点をあて、ライフステージごとに現状を把握し、ジェンダー平等に向けてのいくつかの提案を行う。

**Affiliated Upper and Lower Secondary Schools,
School of Education, Nagoya University****Gender Equality and Unpaid Work
—Life stage-appropriate proposals—**

Women's social advancement is essential to achieving gender equality. Some positive changes have been achieved in Japan through legislation. However, one's contribution to society is not only in the form of paid work, i.e. economic activity. Our research focused on family leave policies. Conscious of the needs of women in different life stages, we present some proposals aimed at making gender equality a reality.

発表
Presentation

2721. C / 13:20~13:28, 13:30~13:38 / 77 (会議室302)

愛知県立時習館高等学校**「間」と「美」—素晴らしい日本文化**

本研究は、絵画、音楽、住環境の3点にみられる「間」に注目し、それぞれ日本の事例と西洋の事例を比較することで、文化的特質としての「間」を考えることを目的とする。その結果、対象とした日本の事物にはいずれも間がみられ、まさに日本文化の特質の一つであると結論づけることができた。現在は、その間の形態や、それが重視される理由にも注目しながら、研究を進めている。

Aichi Prefectural Jishukan High School**“Blank” & “Beauty”—A Wonderful Culture in Japan**

In this research, we focus on the “blanks” seen in pictures, musical pieces and living environments both of Japan and of Western countries, so that we can analyze the role of them from cultural perspectives. We have concluded so far that they are one of the characteristics of Japanese culture because we can find blanks when we see the three subjects of Japan above. Now we are studying the forms of the blanks and the reasons people have regarded them as important.

発表
Presentation

2722. D / 13:40~13:48, 13:50~13:58 / 78 (会議室302)

中部大学春日丘高等学校**絶滅危惧種の保護と文化の継承**

日本の伝統文化の代表のひとつと言える土用の丑の日。その日に限らずたくさんの人に食べられているウナギは今、人為的な要因によって絶滅の危機に瀕している。江戸時代から今日まで続いている文化の継承と絶滅危惧種の保護を同時に行う方法はないのだろうか。そこで私たちは、それらの両立のためのひとつの方法として、ウナギの味を再現した代替商品を普及させ、ウナギの消費量を減らすことを提案する。

Haruhigaoka High School**Protection of endangered species & inheritance
of our culture**

The midsummer day of the ox, or “Doyou-no-ushinohi”, in Japanese, is an important part of Japanese culture. On this day, many Japanese people eat eel to restore their energy during the hot summer days. The custom has been passed down from the Edo-period to the present day. But now eel is being endangered by human need. Isn't there any way of protecting eel and our traditional culture at the same time? We suggest that an alternative food to eel could reduce the consumption, save the endangered species and our traditional culture.

発表
Presentation

2723. A / 12:35~12:43, 12:45~12:53 / 79 (会議室302)

京都府立鳥羽高等学校**伏見のええ酒・ええ話を、より多くの
中国の人に知ってもらい、需要を拡大する**

私たちの地元伏見には伝統的な酒造業がある。しかし、日本の食文化を代表する日本酒が飲まれなくなってきており、このままでは伏見の酒造業が衰退するおそれがある。和食がユネスコの世界無形文化遺産に登録されている今、和食に合う伏見の酒の質の良さや酒にまつわるストーリーを日本だけでなく、巨大市場である中国の人に知ってもらうことで、伏見の酒造業や酒造関連文化を継承・発展させることができる。

Kyoto Prefectural Toba High School**Spread sake culture around the world to boost the
brewing industry of Fushimi**

Sake is one of the many Japanese food cultures and plays a major role in traditional Japanese dishes. Fushimi, in the southern part of Kyoto City, is famous for producing high-quality sake. Today, fewer and fewer Japanese people drink sake, so we are afraid the number of sake breweries will begin to decline. We would like people in Japan, around the world, and especially in China—which has a rapidly growing market—to experience how wonderful sake is and enjoy it with all types of food. Spreading sake culture around the world can boost the brewing industry of Fushimi.

発表
Presentation

2724. B/12:55~13:03,13:05~13:13/80(会議室302)

京都市立西京高等学校**個性を伸ばす教育へ**

海外で教育を受けたことで日本の教育を変える必要を感じた。「個性を生かす教育の充実に努めなければならない」これは平成20年の小学校学習指導要領の総則の一説である。私たちはその時ちょうど小学生だったが、そのような教育がなされていなかったと感じている。小学校教育において個性を活かすことは長年目標とされているが、なぜ達成されていないのか。日本が今日指すべき小学校教育制度を提言する。

Kyoto Municipal Saikyo Senior High School**Introducing an education system in elementary schools that respects individuality**

Our experience of having attended schools abroad led us to perceive the need of changing the education system in Japan. "We need to make efforts to offer a curriculum where students can develop their individualities." This quotation came from the curriculum guidance for elementary schools by the Ministry of Education in 2008. We were elementary school students then. However, it seems that we were not educated in that way. Why has the development of individualities not been accomplished, although it has been aimed for long? We would like to introduce a new elementary education system that Japan should aim now.

発表
Presentation

2725. C/13:20~13:28,13:30~13:38/81(会議室302)

京都学園高等学校**責任ある消費と生産**

本校のSGH研究テーマは「食」です。課題研究の授業(KOA学)では、主にSDGs(Sustainable Development Goals)について取り組んでおり、私たちは#12「つくる責任 つかう責任」に注目し、食料・農業分野との関わりを通して、研究を重ねています。特に先進国と途上国での食料廃棄を比較した研究を通じて、2030年までに私たちに何ができるかを、現状や課題点も含めて提唱していきたいと思えます。

Kyoto Gakuen High School**Responsible Consumption and Production**

The SGH's theme of our school is "Food". Throughout this year, we have examined the current situation of the SDGs(-Sustainable Development Goals) and tried to find the possibility to relate them to "Food and Agriculture". We especially focused on #12 "Responsible Consumption and Production" among SDGs. Moreover, we paid attention to "Food Disposal" among developed and developing countries. In our presentation, we would like to let you know about how serious food disposal is and suggest what we can do to achieve SDG.

発表
Presentation

2726. D/13:40~13:48,13:50~13:58/82(会議室302)

同志社国際高等学校**人間愛+環境愛=地球市民**

山積する社会問題から特に環境問題を切り口として世界を俯瞰したい。そのために多様な分野で活躍されている専門家を招いて授業を展開してきた。私たちは環境問題とは無縁に思える問題から繋がりを見つけて、エネルギー改革、廃棄物、食品ロスに着目し提言に向けて学んでいる。これらの学びから「地球市民」として、環境をキーワードとする人の輪を広げるため、私たち自身が取り組むべきことを発表したい。

Doshisha International Senior High School**Humanity+Ecology=Cosmopolitan**

We chose to study about environmental problems out of all the social problems that are piled up in this world to better understand the reality right now. In order to obtain a wider perspective of the world we are inviting specialists from varieties of fields to lecture to us. Through these lectures, we hope to find connections between environmental issues and social problems, like energy and trash problems, as well as food waste. We are looking forward to reflecting on these topics. Our presentation will be about what we think we have to do as cosmopolitans, based on the material and lectures from our SGH course.

発表
Presentation

2727. A/12:35~12:43,12:45~12:53/83(会議室302)

大阪教育大学附属高等学校平野校舎**フィリピン・北サマル州の貧困率はなぜ悪化した? ~災害による貧困を解消するために~**

著しい経済成長をとげるフィリピン。しかしフィリピン国内でも特に貧しい地域とされる北サマル州では貧困率が上昇していた。フィリピン全体として貧困率が改善する中、なぜ北サマル州では貧困率が悪化したのだろうか? 農業を中心とするこの地域の産業は台風などの災害に対し脆弱であったのだ。世界有数の災害大国フィリピンで貧しい人々が災害によってさらに貧しくなることを防ぐために、私たちは新たな「防災」を提案する。

Hirano Senior High School Attached to Osaka Kyoiku University**What is the cause of the rise in the poverty rate in Northern Samar, Philippines?**

In recent years, the economy of the Philippines has been growing rapidly. However, the poverty rate in Province of Northern Samar, which is one of the poorest areas in the Philippines, rose by about 8 points from 2012 to 2015. One of the reasons for this is the impact of natural disasters. A lot of people in Northern Samar engage in agriculture, and their income is easily affected by the weather. We can say that the income is unstable because the Philippines has natural disaster hotspots. We suggest a "new disaster prevention" plan in order to prevent the people in poor condition from becoming far poorer because of disasters.

発表
Presentation

2728. B / 12:55~13:03, 13:05~13:13 / 84 (会議室302)

大阪府立豊中高等学校**世界をよくしたい!****~絵本で伝えるイスラーム~**

近年ISのテロが頻発しており、イスラームについて偏見を持ってしまふことが多いが、ムスリム人口はどんどん増加して、イスラームについて正しい理解を持つことが必要不可欠である。そこで、私たちは子供の頃からイスラームを知ることが必要だと考え、親しみやすい絵本によって理解してもらおうとしている。今後は実際に小学校へ行き、作成した絵本を読んでもらい絵本によって誤解を生まないようにできるか検証していく予定だ。

Osaka Prefectural Toyonaka Senior High School**We want to make the world better
—by teaching lots of children about Islam using picture books.**

These days, the amount of terrorism by the Islamic State of Iraq and Syria is increasing and many people are prejudiced against Islam.

But the number of Muslims is growing more and more so it is important to understand about Islam.

Also, we think that it is significant to learn about Islam when we are children so we are going to teach lots of children about Islam by using picture books.

From now on, we will go to an elementary school to read a picture book which we made ourselves to the pupils.

発表
Presentation

2729. C / 13:20~13:28, 13:30~13:38 / 85 (会議室302)

大阪府立能勢高等学校**マレーシア「経済発展と自然破壊」~エビ養殖によるマングローブ林の破壊とマングローブの植林~**

マレーシアの沿岸部ではエビの養殖が進みマングローブの森が破壊されている。住民は生きるためにエビの養殖場開発を進めている。しかし、外部者はマングローブの森を保全すべきと住民に環境保護を訴える。「どちらが正しいのか」。マレーシアで養殖されるエビのほとんどは日本を始めとする先進国への輸出用である。「われわれはこの問題に対してただ手をこまねいているだけでよいのだろうか」。地域課題を考える。

Osaka Prefectural Nose Senior High School**Balancing Economic development and Environmental destructions
—Shrimp farming and mangrove clearing—**

In the coastal areas of Malaysia, shrimp farming has been thriving. It has also been seen as a lucrative industry as the harvested shrimps are exported to different countries including Japan. Because of this, residents have engaged in this kind of livelihood. However, a lot of mangroves were needed to be cleared for shrimp pond construction. Meanwhile, those who are not into aquaculture see this as an environmental destruction. Locals are told to stop and preserve nature instead. How about you, which standpoint would take? Will you continue to be a spectator or will you do something about it?

発表
Presentation

2730. D / 13:40~13:48, 13:50~13:58 / 86 (会議室302)

大阪府立千里高等学校**経済的困難を背景にもつ児童虐待について
学校教育がするべき取り組みとは**

現在の日本では、児童虐待が増加傾向にある。平成26年の児童虐待件数は約9万件で、そのうち低所得家庭は約43%を占めている。全ての子供に関与できる立場にある学校が、虐待の悪影響から子どもを守るためにすべきことは何か。虐待発見後に、教員の負担を増やさず、しかも福祉の視点を持って子どもの環境全体の改善を支援するために、2008年から学校現場に導入されたスクールソーシャルワーカーの活用が望まれる。

Osaka Prefectural Senri Senior High School**What should schools do for children abused at poor families?**

In Japan, there has been an increase in child abuse. In FY 2014, around 90 thousand cases were reported and about 43% of them were at poor families. What should schools, which can monitor and engage with all the children, do to protect children from the bad influence of abuse? MEXT, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, introduced school social workers to schools in 2008. If we make the best use of them, we should be able to help improve the whole environment of abused children from a perspective of social welfare, without increasing teachers' burden.

発表
Presentation

2731. A / 12:35~12:43, 12:45~12:53 / 87 (会議室302)

大阪府立泉北高等学校**SRIで考える課題解決の可能性**

SRIは世界の諸問題を解決する為の有効な解決策だ。募金やボランティアと違い、SRIには金銭的なインセンティブが働く。その分、様々な立場の人を社会課題の解決に巻き込む可能性を秘めている。しかし、日本人は投資をしない。SRI投資に使われる額は米国、EUに比べかなり少ない。株式投資にはリスクもあるが、課題解決の一助ともなる。私たちは株、企業の役割を広めたいと考えた。

Osaka Prefectural Semboku High School**The Possibility SRI Has**

Socially Responsible Investment (SRI) is one effective way of making a sustainable society. Unlike volunteering and donating, SRI gives financial incentives to people. This fact demonstrates the possibility of luring wider variety of people for overcoming challenges the world is currently facing. However, most Japanese are reluctant to invest in stocks compared to Americans and Europeans because Japanese have a bad or negative image toward stock trading. Admittedly, risks come along with investment, but SRI has the possibility to solve many problems. We clearly showing the detailed solution by SRI, more people will understand how SRI can address the challenges.

発表
Presentation

2732. B/12:55~13:03,13:05~13:13/88(会議室302)

関西学院千里国際高等部
**なぜ日独水族館のイルカの命の扱い方が違うのか：
自然的環境意識と環境史の比較考察**

本研究は日独水族館でのイルカ飼育の現状の背景を明示することを目的とした。水族館へのインタビュー調査と文献調査を踏まえ、国民の環境意識は同様に高水準でも日本人は意識先行型で行動に繋がっていない現状を示した。また、日本の水族館がドイツに比べて財政難にあり、イルカ飼育を継続せざるを得ない現状の背景を、国民の意識・行動に関する性質から考察した。日本で実現性の高い具体案を背景と共に提言したことに意義がある。

 発表
Presentation

2733. C/13:20~13:28,13:30~13:38/89(会議室302)

関西創価高等学校
核兵器のないNew Clear Futureへ

核廃絶。それは人類が直面する最も大きな課題だ。今年七月の核兵器禁止条約の採択を始め、ICANのノーベル平和賞の受賞等、国際社会において一人から始まる市民の連帯の波が世界に大きな変化を与え始めている。私達もその一員として核兵器が抱える問題について取り組む中で、核の問題は多角的なアプローチが必要となることに気づいた。その中でも、特に三つの観点から核廃絶について探求した結果を発表する。

 発表
Presentation

2734. D/13:40~13:48,13:50~13:58/90(会議室302)

清風南海高等学校
**未来予想図
～交通インフラから見る20年後の世界～**

私達は未来予測の手法であるシナリオプランニングを用いた活動をしています。エネルギーが20年後、どのような姿になっているのか、あなたは想像出来ますか？恐らく、出来なんでしょう。しかしそれはより良い未来を構築する為に必要なことです。私達は、生活や政治、経済などの様々な要素の土台にある「交通インフラ」に焦点をあて、自動車や燃料問題などを中心に未来のエネルギーに関するシナリオを描きます。

 発表
Presentation

2735. A/12:35~12:43,12:45~12:53/91(会議室302)

神戸大学附属中等教育学校
**WEB戦略による集票有効性とマーケティング
視点からの分析：米大統領選を事例として**

2008年以降、様々な候補者のインターネットによる集票行動が見られるようになった。しかしながら、米国においては新たな集票行動により現代アメリカ社会の「分裂」を生み出したともいわれている。本研究では、選挙キャンペーンにおける新たなメディア戦略をめぐる諸議論を批判的な立場から整理し、マーケティングの分野で用いられる概念を選挙政治の文脈に取り込むまでの議論展開について論理的に考察している。

**Senri International School
of Kwansei Gakuin, High School**
**Differences between Japanese and German attitudes
towards keeping dolphins in aquariums—A comparison
of environmental awareness in both countries**

My research goal was to acquire an understanding of the different attitudes towards keeping dolphins in Japanese and German aquariums. From interviews and research, I discovered that even though the people's awareness in both countries is high, it doesn't affect the actions of the Japanese. I also looked at how a lack of financial support for aquariums in Japan means they need to rely on the popularity of dolphins to remain in business. A significant part of my research is to find ways in which Japanese aquariums can contribute more to environmental awareness.

Kansai Soka Senior High School
**Welcoming a new clear future without nuclear
weapons**

Nuclear Abolition is one of the biggest missions that humanity faces. This year, the Nuclear Ban Treaty was adopted and ICAN received the Nobel Peace Prize, and we think these are the successful steps toward Nuclear Abolition brought forward by the power of civil society. As members of civil society, we each have a mission to respond to the threat that nuclear weapons pose to our rightful existence, now and in the future. Our research is focused on identifying multiple approaches from which we can create a "new clear" future without nuclear weapons.

Seifu Nankai High School
**Future Structure
—a world looked from infrastructure in twenty
years—**

Our school uses a business method, scenario planning to prepare different possible scenarios for things which might occur in the future. Probably you cannot envisage the role energy will play in our lives in twenty years. However it is important to think now how we can create and build for a better future. As our topic of study we focus on transportation of infrastructure because it incorporates various aspects of our daily life such as politics, business and economics. We will particularly center our attention on automobiles and their fuel efficiency. Through that, we draw scenarios and consider best practice.

Kobe University Secondary School
**Effectiveness of Gathering Votes Using WEB Strategy
and Analysis from a Marketing Viewpoint: Case Study
regarding US Presidential Election**

Since 2008, gathering votes using web campaigns through the Internet became popular among the candidates in elections. However it is said that such new vote-gathering activities have caused 'division' in the modern US society. This research is to examine the arguments concerning such new media strategy in the election campaign from a critical standpoint and to logically study the development of arguments through its course of adopting marketing concept into election politics.

発表
Presentation

2736. B / 12:55~13:03, 13:05~13:13 / 92 (会議室302)

兵庫県立兵庫高等学校**高校生の社会参画について —日本の実践型教育と英国のシティズンシップ教育の比較—**

若者の政治的無関心が問題視されるなかで、学校教育で社会に参画する意識を育てること必要である。兵庫高校の学校設定教科「創造」において、実践型課題研究を行っている。これは、地域課題の解決に取り組むことで、自律的活動力や批判的思考力といった市民性を身につけることを目的とする。英国の「シティズンシップ教育」の専門家イアン・デービス教授の助言のもと、他校の事例と比較しながら、実践型教育の必要性を明確にする。

Hyogo Prefecture Hyogo High School**Social Participation of High School Students —Comparison between Practical Education in Japan and Citizenship Education in the UK—**

The political indifference of young people is seen as a problem in modern society. To solve this problem, it is necessary for students to grow their social awareness through school education. With a series of school designated, 'exploration-based' classes, Hyogo Senior High School gives students practical education. The aim is to create community-minded citizens who actively show autonomy and critical thinking. We gain these skills by creating solutions for regional problems and researching global issues. Following the advice of Prof. Davies, I will show the necessity of practical education using case studies from schools in the UK.

発表
Presentation

2737. C / 13:20~13:28, 13:30~13:38 / 93 (会議室302)

兵庫県立伊丹高等学校**おいしく食べて健康になる新しい食**

「食と健康」をテーマとして「おいしく食べて新しい食」を1年生ではアジアで台湾、2年生ではアメリカでニューヨーク、3年生ではヨーロッパでイタリアを対象にビジネスプランを提案しています。今回はニューヨークで行ったフィールドワークの結果とそれを元に改善したビジネスプランを発表します。私たちのビジネスプランは、梅干しを練り込んだサンドイッチと砂糖の代わりに甘酒を使ったケーキです。

Hyogo Prefectural Itami High School**Eat deliciously a healthy new food**

Our school's SGH suggests a food business plan which is delicious and new for Taiwan in Asia in the first grade, New York in America in the second grade and Italy in Europe in the third grade. This time, we will present the results of our field work in New York and business plans which are improved on the basis of the results. Today, we will present the business plans and results of sandwiches kneaded with umeboshi and cakes which uses amazake instead of sugar.

発表
Presentation

2738. D / 13:40~13:48, 13:50~13:58 / 94 (会議室302)

兵庫県立国際高等学校**ベトナムでの高校生・大学生への聞き取り調査の結果からみる日本の移民政策への考察**

本発表では、ベトナムの高校・大学で実施した高度な教育を受けている生徒・学生への「日本で働くことに対する意識調査」の結果から、日本の移民政策についての考察を行う。

Hyogo Prefectural International High School**A study of the immigration policy in Japan from the survey of students in Vietnam**

In this presentation, we will present data on the immigration policy from the results from a study called 'Survey on consciousness of working in Japan'. The survey was given to students who are receiving advanced education at high schools and universities in Vietnam.

発表
Presentation

2739. A / 12:35~12:43, 12:45~12:53 / 95 (会議室302)

啓明学院中学校・高等学校**ソーシャルビジネスプラン
宗教別インバウンド対策アプリ**

様々な文化的・宗教的習慣を持つ外国人観光客が、日本での滞在を楽しむことをサポートするアプリケーションを開発し、提供する。宗教、使用言語、出身国、アレルギー食材などを設定すると、それに応じた推奨店をMAPで観ることができる。

この発表では、プランの誕生から、ブラッシュアップ合宿による変化、最終プランの完成までを述べていく。

Keimei Gakuin Junior & Senior High School**Social Business Plan: An App to meet the religious needs of incoming tourists to Japan**

I will develop an app to meet the religious needs of incoming tourists to Japan. Depending on religion, language, home country or food allergies, users can find suitable restaurants on a map.

In this presentation, I'm going to introduce how I came up with this plan, how it changed through "Brush up Camp" and how I finished creating my final plan.

発表

Presentation

2740. B/12:55~13:03,13:05~13:13/96(会議室302)

鳥取県立鳥取西高等学校

持続可能な視点から考える 日本とオーストラリアのエネルギー問題

2011年の東日本大震災以降、日本だけでなく世界各国で再生可能エネルギーや原子力発電をめぐる議論が活発になっている。この研究では、日本とオーストラリアでの街頭インタビューの結果を中心に、エネルギーの在り方について考察した結果を発表する。

Tottori Prefectural Tottori Nishi High School

Energy issues in Japan and Australia considered from a sustainable perspective

After the Great East Japan Earthquake in 2011, discussions on renewable energy and nuclear power generation are becoming active not only in Japan but all over the world. In this research, we compare the results of interviews in public in Japan and Australia and think about the desirable options.

発表

Presentation

2741. C/13:20~13:28,13:30~13:38/97(会議室302)

島根県立隠岐島前高等学校

お土産の魅力化 ~お土産から見えてきた! 三方よしの可能性~

島根県の隠岐諸島にある隠岐島前高校では、「夢探究」という島前地域の課題を解決する授業があります。この授業では、実際に地域でのフィールドワークを行い、自分たちで計画してアクションをおこなっています。その中で私たちは島前地域で「作られている」お土産が少ないということに焦点をあてて活動を行っています。今回は私たちが行った活動と活動から見えてきたことを紹介します。

Shimane Prefectural Oki-Dozen Senior High School

LOCAL GIFT makes the "GLOCAL" SHIFT

In Oki-Dozen high school, there is a class called "Yume Tankyu", actually doing fieldwork in Oki-Dozen area, we make plans and take actions on our own. Our team focused on the gift sold in the area, and the rate of the local production made in the islands. In the forum, we will talk about our past activities and our opinions on the future of gift shop.

発表

Presentation

2742. D/13:40~13:48,13:50~13:58/98(会議室302)

岡山県立岡山操山中学校・高等学校

「ゴミ処理問題」に関する 日豪中高生向け啓発活動の実践

私たちSOZAN国際塾は、現在、持続可能な開発を続けるには避けて通れない「ごみ処理問題」に焦点を当て、日本だけでなく、本校と交流のあるオーストラリアの制度や問題点、意識を調査している。今後は調査結果をもとに、中高生に向けた啓発活動を企画・実践する。具体的には、日英版のリーフレットや動画の作成を行う予定である。当日は進捗状況を発表する。

Okayama Prefectural Okayama Sozan Senior High School / Junior High School

Action for solving garbage disposal problems

We have been conducting research on what action we, high school students, should take to solve the problems with garbage disposal, which arise along with sustainable development. After examination and comparison of various aspects of the problem such as systems and attitudes in Japan and Australia, we are planning to make a leaflet or a video whose aim is to let the students in both Japan and Australia know more about the problem, change their attitudes, and raise awareness about garbage disposal.

発表

Presentation

2743. A/12:35~12:43,12:45~12:53/99(会議室302)

岡山学芸館高等学校

トンレサップ湖の水環境改善に向けた 住民協働型活動の実践と考察

私たちはカンボジアの貴重な漁場であるトンレサップ湖でフィールドワークを行った。この湖には大量の水上生活者が生活している。そこで問題となっていることは、水質の悪化による漁獲量の減少と健康被害の慢性化であった。更に調査を進めると住民自ら安易にゴミを捨てる現状を知った。私たちはこの問題解決のため、住民と協働したゴミ拾い活動を通し住民意識の変革という根本的な問題にアプローチする研究活動を行っている。

Okayama Gakugeikan High School

Practice and Consideration over the Inhabitant-Cooperative Action for Improving Aquatic environment of the Tonlesap Lake

We had field research in Tonresap Lake which is an important fishing ground in Cambodia and has a large number of boat-dwelling people. Through this research, we've found that the most critical problems are decrease of catch in fishery and chronic health problem due to deterioration of water quality. Even under these circumstances, the habitants lack knowledge of the cause of this situation and throw garbage in the lake easily. To solve the problems we've had "cleanup activities" in local communities with the view to changing the fundamental attitudes of dwellers.

発表
Presentation

2744. B/12:55~13:03,13:05~13:13/100(会議室302)

広島大学附属福山中・高等学校**日豪でのアンケート調査と異文化交流からみえる
グローバル社会・日本への道**

私たちは、日常生活における言語の活用能力や、異文化間の正しい相互理解ができていないか、等を調査するためにアンケート調査を日本とオーストラリアで行った。そこから、今後グローバル社会の一員として日本が世界とどのように関わっていくべきかを考えるヒントとなり得るデータの収集を試みた。本研究を契機として、独自の手法でデータの分析を進め、異文化交流という観点から今の日本人の在り方と求められる能力を探りたい。

**Hiroshima University High School,
Fukuyama****Global Society and Japan: A questionnaire on
intercultural communication between Japan and
Australia**

We conducted a questionnaire in Japan and Australia to measure their language abilities and mutual understanding between different cultures. From that viewpoint, we gathered data to think about how Japan should be engaged in the world as a member of the global society. In this research, we explore the current Japanese way of thinking and the ability required for intercultural communication.

発表
Presentation

2745. C/13:20~13:28,13:30~13:38/101(会議室302)

広島県立広島中学校・広島高等学校**世界のすべての人が“善く生きる”ことのできる
持続可能な社会の構築について**

「持続可能な社会とは何か」、「それを阻害する問題は何か(紛争、格差、環境、異文化など)」という課題について視野を広げて考えてきた。その中で「持続可能な社会の構築」に向けて、「自らが考えていきたい課題」として、新興国と先進国の教育や環境の違いによる価値観や平和、国際意識の差異について取り上げた。この解決として、諸外国との連携により互いの認識のずれを最小限にすることに焦点をあて研究を深めていく。

**Hiroshima Prefectural Hiroshima
Junior / Senior High School****How we can build a sustainable society where
people in the world can lead a better life**

We have been studying and trying to broaden our horizons to work on the questions such as what a sustainable society is like and what kind of problems we face when we try to achieve it. Through our studies, we will focus on gaps in people's awareness about values or peace, which will be brought about by the education they had or their surroundings, and whether they live in developed or developing countries. In order to tackle this problem, we are studying how we can reduce the gaps through cooperation with people from other countries.

発表
Presentation

2746. D/13:40~13:48,13:50~13:58/102(会議室302)

愛媛大学附属高等学校**伝統的なお酢づくりの秘密は何か?**

お酢は、塩とならんで人類最古の調味料とされる。伝統的静置発酵によってお酢づくりを行う酢蔵では、酢酸発酵液の表面にできる菌膜が大切に植え継がれている。本研究では、300年近く植え継がれている酢蔵の菌を同定しようと研究を行った。その結果、開放的な環境で静置される発酵液中には、5種類以上の酢酸菌を含む8種類以上の菌がいること、発酵が進むにつれて酢酸菌以外の菌が減少すること、発酵時期によって優先する酢酸菌が変わることが明らかになった。

Ehime University Senior High School**The Secret of Indigenous Vinegar Making
—Discovering new microbial communities that
have been passed down for 300 years—**

In vinegar breweries that produce vinegar through stationary fermentation method, the bacterial biofilm formed on the acetic acid fermentation liquid surface has been carefully cultivated over generations. While it is known that acetic acid bacteria are present in this biofilm, the types of bacteria and the functions they play have yet to be determined. With this in mind, I conducted research to identify the types and functions of the bacteria in the acetic acid fermentation broth. First, I amplified 16SrDNA fragments contained in the fermented liquor and biofilm from samples taken from a vinegar factory (Nakahashi Zosui), a company founded approximately 300 years ago in Kagawa Prefecture. Then I separated the samples into separate types using DGGE, and identified them by looking at their base sequences inside the separated bands. As a result, five acetic acid bacteria types, one strain of lactic acid bacteria, and two kinds which are thought to be contaminants were identified. Because the contaminants were eliminated as the fermentation process proceeded (i.e., when the acidity rose), one might postulate that stable vinegar making is possible without strict sterilization operation procedures. Furthermore, these results suggest that the existence of various species of bacteria contributes to producing uniquely-flavored vinegar.

発表
Presentation

2747. A/12:35~12:43,12:45~12:53/103(会議室302)

愛媛県立宇和島南中等教育学校**USHIONI****～牛鬼で宇和島の未来を救え～**

過疎化する宇和島市を歴史ある牛鬼祭りで活性化したいと考えた。住民へのアンケートや関係機関への聞き取り、国内外の著名な祭りとの比較から二つの戦略を立案した。一つ目はSNSを利用して牛鬼のデザイン案を世界規模で募集し、観光客の増加とそれに伴う経済の活性化を図るもので、二つ目は中高生が小学生と一緒にオリジナルの牛鬼を作って祭りに参加することで、歴史を伝承するものだ。地域の未来は若者の手にかかっている。

**Ehime Prefectural Uwajima Minami
Secondary School****USHIONI —Saving the Future of Our City—**

To save our hometown from depopulation, we consider utilizing our traditional festival, Ushioni Matsuri. 3 actions we took
1 Conducting the survey with the locals
2 Looking for improvements with the local public institutions, and
3 Analyzing popular festivals of the world
we are suggesting 2 plans from our study
1 Holding an Ushioni design contest with the Internet to attract world-wide interest and raise the possibility of inbound tourism.
2 Making original Ushioni floats created by the local students to keep the festival sustainable.
With our plans, we can cultivate young power to activate Uwajima.

発表

Presentation

2748. B / 12:55~13:03, 13:05~13:13 / 104 (会議室302)

高知県立高知西高等学校

震災後の避難所における 食のトラブルの解決に向けて

東北リサーチでインタビューした被災者たちからは、人的要素によって引き起こされる2次災害=人災をいかに最小限に食い止めるかを考えていくことが減災につながるという示唆をいただいた。

人災の中で、とくに食に関するトラブルが多かったと伺った。「食と健康」「避難所の自治」を中心に、こうしたトラブルをいかに減らすかを校区に住む住民たちとともに考え、意思疎通を図る方策を考察した。

Kochi Prefectural Kochi Nishi High School

Food Supply in Evacuation Shelters

During our research trip in Tohoku, we learned from the victims of Great Tohoku Earthquake that the most effective way to prepare for the next earthquake is to take into consideration the "human factors" in shelters. Among such factors, what was the most common in 2011 was a series of troubles over food. Our research question is how we can anticipate and prevent such food troubles from happening. In order to secure well-being of the residents and enhance their sense of autonomy, we put more value on thinking and discussing with our community members in a quest to our best answer.

発表

Presentation

2749. C / 13:20~13:28, 13:30~13:38 / 105 (会議室302)

福岡県立鞍手高等学校

マレーシアにおける大卒生の雇用問題について

地域活性化に関する研究を進める中で、マレーシアの大卒雇用の問題を扱った。現地では大学進学率が高まる一方で、学んだ専門性を活かせる職業が少なく、失業率が上がっている。私は個人商店などの統合による企業の大規模化、国際化により、業務の分業化が進み、専門職雇用が増えると考えた。一例として、ハラール戒律があり、外からの参入が難しい食料品部門について、日本との連携が地域の雇用の質を上げることをシュミレートした。

Fukuoka Prefectural Kurate High School

The Employment Issue Facing Malaysian University Graduates

As part of our research into revitalizing the local economy, we considered the employment issue facing Malaysian university graduates. The number of graduates is increasing at a rate which exceeds employment opportunities. Graduates were often overqualified, with limited opportunities available for their specialized skills. We encouraged individual companies to form partnerships, helping to stimulate an expansion of roles in terms of number, complexity and international scope. As an example, we simulated a Japanese food company entering the Malaysian market. They could invest further should they consult a local company, particularly around the nuances that govern Malaysia's demand for halal products.

掲示

Display

2750.

福岡県立京都高等学校

106 (会議室302)

持続可能な農業を実現するために ～オーストラリアから京築へ～

京築地区は伝統的に農業が盛んであるが後継者不足や京築産の農作物の認知度が低いという問題を抱えている。この問題の解決への手がかりを得るため、オーストラリアのパースにおけるフィールドワークを行った。パースにおける地産地消と適地適作の取り組みをもとに、京築産ロゴマークの使用や農業部の創設などを提案し、持続可能な農業の実現を目指す。

Fukuoka Prefectural Miyako High School

Realizing sustainable agriculture —On the basis of Australian methods—

Keichiku area is a town where there have been many farmers, however, it is now suffering from a lack of successors and has a problem of a low recognition rate with the products produced in its area. When we visited Perth, Australia on our 6-days overseas training, we researched their efforts towards increasing local production and consumption of crops appropriate for their land. On the basis of the Australian method, here we propose some new measures to help realize sustainable agriculture by using a logo mark or creating an agriculture club by high school students.

発表

Presentation

2751. D / 13:40~13:48, 13:50~13:58 / 107 (会議室302)

福岡双葉中学校・高等学校

課題解決のためのデザイン思考

デザイン思考を使い、課題の理解、観察、創造、試作、テストを繰り返す活動をしている。その中で、身近な「お弁当箱」を対象とした過程と、国際問題を模擬国連形式で取り組んだ内容を発表する。また、デザイン思考の発祥の地スタンフォード大学でのフィールドワークも紹介する。

Fukuoka Futaba Junior & Senior High School

Problem-solving using design thinking

We are learning a problem-solving method, design thinking, which has a process of empathize, define, ideate, prototype and test. We are to present 'lunch box' as a daily-life example and 'a global issue at model U.N.' as a wide-scale example we have used design thinking. Also, we are to introduce a field work at Stanford univ., birthplace of design thinking.

発表
Presentation

2752. A/12:35~12:43,12:45~12:53/109(会議室302)

明治学園中学校・高等学校**肥満と平均寿命について太平洋諸島から
学ぶべきこと —パラオの事例を手がかりにして—**

南太平洋にあるパラオ共和国は肥満率が50.7%にもものぼる高肥満国である。一般的に肥満率が上昇すると平均寿命は低下する、とされる。だが実際、肥満率が50%を超える世界の7つの肥満国では、肥満率の上昇は必ずしも平均寿命の低下を意味してはいない。そして肥満率の上位7カ国はパラオ共和国を含むオセアニア地域の国々である。本発表では、食生活に焦点をあてて、オセアニアの肥満と平均寿命との関係性を考察する。

Meiji Gakuen Junior and Senior High School**Relationship between obesity and life expectancy in Pacific Islands and Palau**

The Republic of Palau in the South Pacific is a highly obese country whose obesity rate is as high as 50.7%. It is generally said that the average life expectancy decreases as the obesity rate rises. However, in seven obese countries worldwide, in which the obesity rate exceeds 50%, the high obesity rate does not necessarily mean a low life expectancy. The seven countries with the highest obesity rates are all in Pacific Islands including the Republic of Palau. In this presentation, we focus on eating habits and consider the relationship between Pacific Island countries' obesity and life expectancy.

掲示
Display

2753.

108(会議室302)

中村学園女子高等学校**探究科「食と環境」**

探究科の第2タームの授業では「食と環境」というテーマを基に学習した。思いつく課題を自由に挙げ、議論や調査を行い、一人一人が探究内容をスライドを用い発表した。発表内容は、飢餓問題・食糧廃棄物・循環型社会・子ども食堂など多岐に亘ったが、それらの課題には同種の社会的な問題が通底していることを確認できた。発表は英語や日本語で行われたが、今回は英文にてポスターに纏めた。

Nakamuragakuen Girls' Senior High School**Food and Environment**

The second major topic in our research class was "Food and Environment." We studied various relationships that the local environment has on eating habits. We did research and interviews to understand several global issues themselves and to try to find potential solutions. The topics we discussed were poverty, food waste, and sustainable society. Through the presentations we had individually, we realized that each major issue has common factors, and as such, we could focus on finding solutions for the common problems. By focusing on the common problems of each issue, we can make steps toward solving the overall issues themselves.

発表
Presentation

2754. B/12:55~13:03,13:05~13:13/110(会議室302)

長崎県立長崎東高等学校**長崎原爆に関する日本と他国の歴史認識の
差を埋める取組 —平和補助教材の可能性—**

国によって様々な史実解釈が存在し、歴史認識の差が生じる。結果、国家間や民族間に対立が生じることがある。本研究では、長崎原爆に関する歴史認識の差を取り上げ、平和教育の補助教材を作成するに至った。核兵器の恐ろしさを学ぶためのヒバクシャ体験記、原爆投下の是非を考えられるディベート形式の議論を掲載した。本教材をニューヨーク国連本部軍縮部へ寄贈し、HPからダウンロードできるまでに至った活動経緯を発表する。

Nagasaki Prefectural Nagasaki Higashi High School**An activity to close the historical perception gaps between Japan and other countries about the Nagasaki atomic bomb**

Different countries form different interpretations of historical facts, resulting in different historical perceptions. As a result, conflicts between nations may occur. In this research, the difference in historical perception of the Nagasaki atomic bomb is surveyed, through which an original supplementary teaching material for peace education is published. This material includes Hibakusha's experiences explaining the horror of nuclear weapons, and debate over whether the drop of the atomic bomb should be justified or not. We donated the booklet to United Nations Office for Disarmament Affairs, allowing anyone to download the material from its HP.

掲示
Display

2755.

111(会議室302)

宮崎県立宮崎大宮高等学校**Global TAKUAN project
—相手国調査で作る県産品輸出プロセス—**

県産品「たくあん」を海外の人により受け入れてもらう方法を考えた。輸出国をベトナムと設定し、味覚センサーを利用してベトナムの調味料の特徴を科学的に分析し、ベトナムの調味料は日本の調味料に比べ強い旨味をもつことが判明した。データをもとに、コンピュータプログラム、人間の舌、方程式の3つの方法を用いてたくあんを漬ける調味液を配合し、この手法により、他の県産食品でも海外向けの味の開発が可能になると考える。

Miyazaki Prefectural Miyazaki-Omiya Senior High School**Global TAKUAN project
—The process of exporting prefectural products based on researching a foreign country—**

We thought about the process to make prefectural products accepted by foreign people. In this research, we chose Takuan and Vietnam. We used a Taste Sensor scientifically to analyze the features of seasonings in Vietnam. As a result, we found that Vietnamese seasoning has stronger Umami than that of Japan. Furthermore, we can make some new seasonings by the following three ways: using the human tongue, computer programs, and calculations. The seasoning made by using the human tongue was closest to Vietnamese seasoning. If our research works out, people can export more prefectural products by applying this process.

発表
Presentation

2756. C/13:20~13:28,13:30~13:38/112(会議室302)

鹿児島県立甲南高等学校

日本における若者の献血減少を食い止める

近年、日本では献血者数が減少しており、今後輸血用血液の安定供給が危ぶまれている。特に今後の需要を支える若年層の献血が少ない現状があり、若者の協力が不可欠となる。また、この世代は献血に対する恐怖心が強いことがわかっている。そこで私は、若者に献血を広く知ってもらうことで、積極的に献血しやすい環境をつくる方策について述べる。合わせて、献血に対する恐怖心の緩和の方法についても提言する。

発表
Presentation

2801. D/13:40~13:48,13:50~13:58/114(会議室302)

宮城県気仙沼高等学校

気仙沼市に人を集めるにはどうしたら良いか ～機会と私たちができる取り組み～

気仙沼市は年々人口が減少している。そのことによって将来の気仙沼を支える若者が少ないことが問題だと私たちは考えている。この問題を解決するためには、機会を有効に活用することと、私たち自身が行動を起こすことが大事だと思う。具体的な機会は東京五輪により東北に足を運ぶ観光客が挙げられる。私たちにできる取り組みは、地元のことを知り好きになるきっかけづくりをすることが挙げられる。

発表
Presentation

2802. A/12:35~12:43,12:45~12:53/115(会議室302)

栃木県立佐野高等学校

海外に学ぶ災害復興：台湾921地震後における農山村の再生 ～南投県埔里鎮を事例に～

日本は、東日本大震災のような大きな災害を受けた場合、復興にはかなりの時間と費用を要し、以前のような繁栄を取り戻すことはなかなか難しい。今回FW調査を行った台湾南投県埔里鎮桃米里は、日本と同じ震災の多い島国にある、人口千人余の過疎に悩む農山村である。しかし、921大震災では世帯数の約6割が全半壊したにもかかわらず、この寒村は何気ない「地域資源」を活かして再生した。その持続可能な社会作りの知恵を報告する。

発表
Presentation

2803. B/12:55~13:03,13:05~13:13/116(会議室302)

埼玉県立浦和第一女子高等学校

日本人とイギリス人の科学に対する意識の違い

イギリスで実施した調査の結果、イギリス人は日本人に比べて科学に対する意識が高いことがわかった。理由は2つある。第一に、イギリス人の考える「最も偉大な発明品」は多岐にわたる。第二に、イギリス人に比べて日本人は女性科学者が抱える問題点について関心が低い。これは女性科学者が少ないことに起因すると考える。日本で女性科学者の数を増やし、科学に対する意識を高めるように理科教育を変えていくべきである。

Kagoshima Prefectural Konan High School

Promotion of Blood Donation by Young People in Japan

—Stopping the Shortage of Blood for Transfusions—

In recent years, in Japan, the number of blood donors has been decreasing. As a result, there is a growing fear that will be a shortage of stable blood supply for transfusions in the future. As Japan's aging population progresses, there will be an increase in demand for blood transfusions. Therefore, it's necessary to secure blood donors who exceed the current demand. It is essential that we secure the cooperation of these blood donors who will support national treatments that require blood transfusion. I propose measures that will make blood donation more widespread in Japanese society.

Miyagi Prefectural Kesenuma High School

What we can do in order to invite people into Kesenuma

—Appropriate occasions and activities—

Kesenuma has a problem "population decrease". There will be not enough people to support Kesenuma, thereby this problem. We think it is important to take advantage of an opportunity and act by myself. Foreexample, opportunity of Kesenuma is "tourists to the Tohoku by the Tokyo Olympic". The activity we can do is "to create an opportunity to become like and know Kesenuma.

Tochigi Prefectural Sano High School

Disaster reconstruction learned from overseas: Regeneration of a rural village after the 921 great earthquake in Taiwan? Case study of Puli Town, Nantou County—

Puli Town, Nantou County, the destination of our Field Work, is a mountain village suffering from depopulation, where earthquakes occur frequently, like in Japan. More than 60% of all households were destroyed by the huge earthquake. However, this small town was rebuilt utilizing "regional resources". We would like to report some lessons from their success building this sustainable society.

Saitama Prefectural Urawa Girls' Upper Secondary School

Difference In Awareness Toward Science Between Japan and the UK

Based on the results of our survey in the UK, British people have more interest in science than Japanese people. British people have a wider range of views on science. The greatest inventions in society British people could list were richer in variety. Additionally, many British people understand the disadvantages women scientists face, but because they are few in Japan, Japanese people are less interested. We should change our science education so Japanese people can be more aware of the importance of science in everyday life. This will increase the number of female scientists in Japan.

掲示
Display

2804.

113(会議室302)

千葉県立佐倉高等学校

ムスリムに日本のラーメンを広めよう!

千葉県で生産されている原材料を多く使ってムスリムの方々が食べられるラーメン(ハラルラーメン)を開発し、実際に提供することでムスリムの方々が日本に来た際の食事の問題を解決したい。また、この提案により、ムスリム観光客が増加し、千葉の観光が活性化することも期待している。

Chiba Prefectural Sakura Senior High School

Japanese Ramen for Muslims!

We want to create a Halal based ramen using ingredients which are produced in Chiba. We would start selling it in ramen shops in Chiba. Then, Muslims don't have to worry about meals when they come to Japan, because Muslims restricted diets. We hope that Muslims can enjoy staying and sightseeing in Chiba.

発表
Presentation

2805. C/13:20~13:28,13:30~13:38/117(会議室302)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

日本の音楽文化の可能性を考える —海外との比較から—

将来、音楽家になることを目指す私たちは、これまで専攻実技に限らず、音楽に関するさまざまな視点を養ってきた。本年9月に実施された英国演奏研修旅行で日英両国の音楽文化について英国の生徒と意見を交わすとともに、日本の古典音楽を演奏をまじえて紹介することができた。その経験を踏まえて、今回の発表では、日本と海外の音楽文化の差異や共通点に注目し、今後の日本における音楽文化の可能性について考えてみたい。

The Music High School Attached to the Faculty of Music, Tokyo University of the Arts.

Thinking about the possibilities of the Japanese music culture —in view of comparison with other counties—

Aiming to become a musician in the future, we have cultivated various perspectives of music, not limited to practicing our own majors. In the Performance training trip in Britain in this September, we discussed the music culture of both countries with the British students, and introduced the Japanese classical music by performing in front of them. On the basis of these experiences, we are going to take a close look at the differences and the similarities of the music culture between in Japan and in other countries and to think about the Japanese music culture itself hereafter.

発表
Presentation

2806. D/13:40~13:48,13:50~13:58/118(会議室302)

創価高等学校

紛争地域における平和構築と パワーシェアリングの役割

現代紛争における平和構築のアプローチとして、対立する民族間で議席数などの制度を恣意的に配分する、いわゆるパワーシェアリングという方法が適用されている。しかしこの方法が効果的に実施される地域と失敗に終わる地域がある。このポスターセッションでは、成功例と失敗例の地域の比較、さらにはカリフォルニアでの専門家へのインタビューを通して、平和構築におけるパワーシェアリングの有用性とその問題点を探る。

Soka Senior High School

the role of power sharing on the course of peace building

To reconstruct the society for the sake of peace building, it has been said that power sharing, arbitral distribution of power balance between conflicted groups, is of great use. In this poster session, we would like to examine the effectiveness of power sharing as an approach in peace building process through comparison between a case in success and a case in failure. In our fieldwork research, we conducted an interview with a researcher who has been tackling this controversial issues.

発表
Presentation

2807. A/12:35~12:43,12:45~12:53/119(会議室302)

高槻高等学校・中学校

感染症について —エボラ出血熱を理解する—

～エボラ出血熱からわかること～
1. エボラ出血熱について
2. 発展途上国での感染症の現状
3. 問題提起
4. 今、途上国が必要な対策とは

Takatsuki Junior & Senior High School

About infectious diseases —Understanding from EBOLA hemorrhagic fever—

Contents
1. About EBOLA hemorrhagic fever
2. The present conditions of the infectious disease in developing countries
3. Problem submission
4. What's the measures that developing countries need now

掲示
Display

2808.

120(会議室302)

和歌山県立日高高等学校

地域課題についての研究発表 ～中間報告と今後の見通し～

2年生では総合的な学習の時間において、文化・産業・防災・移民難民の4分野でそれぞれの生徒グループが研究を進めている。10月中旬には中間発表を開き、分野ごとにすべてのグループが課題設定の経緯および研究の進捗状況を報告し合う。その中で、高校生ならではの視点を持ちつつ研究の進化が期待される1グループの発表について、ポスターにまとめる。

Wakayama Prefectural Hidaka Senior High School

A Presentation on Regional Issues: Interim Reports and Outlook

In Integrated Studies, second grade students choose one subject from four themes: culture, industry, disaster prevention, and immigrants/refugees. They work in small groups to conduct research on their respective themes. Interim presentations will be conducted in mid-October, during which each group will provide the background of their problem statement and report on the progress of their research. A poster will be created summarizing the presentation of the most outstanding group.

発表
Presentation

2809. B/12:55~13:03,13:05~13:13/121(会議室302)

佐賀県立佐賀農業高等学校

佐賀平野とメコンデルタの農業事情の比較 より見えてきた新たな視点を活かすために

ベトナムフィールドワークを通して、同じ低平地という地形を持つ佐賀平野とメコンデルタの農業事情について、農学科学科・食品科学科・環境工学科の異なる視点(農業経営、栽培、流通、食品加工、農業インフラ整備など)で比較し、双方の違いから農業の発展に繋がる課題を見つけ出し、地域農業の推進又は海外に向けてできる取組等について検討したい。

Saga Prefectural Saga Agricultural Senior High School

To leverage a new perspective from comparison of agricultural circumstances between the Saga Plain and Mekong Delta

Through the field work to Vietnam, with regard to the agricultural circumstances of the Saga Plain and Mekong Delta as the same low land, we compare about agricultural management, cultivation, distribution, food processing, agriculture infrastructure development and so on in different viewpoints from Department of Agriculture Science, Food Science and environment Engineering. From the differences between the Saga Plain and Mekong Delta, we would like to find tasks to lead to the development of agriculture and consider promotion of regional agriculture and efforts that can be made for overseas.

発表
Presentation

2810. C/13:20~13:28,13:30~13:38/122(会議室302)

熊本県立水俣高等学校

環境問題発生流域の産業について

本グループでは、地元産業が原因で環境問題が発生した地域にスポットを当て、問題が発生した経緯や復興した過程について調査研究を進めている。世界ではアメリカ合衆国で大気汚染や水質汚濁等の被害を受けたテネシー州のチャタヌーガ、およびペンシルバニア州のピッツバーグ、日本では大気汚染を経験した山口県宇部市に注目する。これらの街と水俣市を比較し、環境と産業のバランスについて考察する。

Kumamoto Prefectural Minamata High School

Research on industries in the places where environmental problems occurred

The students are researching how environmental problems were caused by industries and how the cities overcame them. The students took up the case of Chattanooga and Pittsburgh in the US, where they suffered from air pollution and water pollution. They have also studied the case of Ube in Yamaguchi, Japan, where they also suffered from air pollution by dust. The students consider the balance between the environment and industry by comparing the case of each city they studied and that of Minamata city.

発表
Presentation

2811. D/13:40~13:48,13:50~13:58/123(会議室302)

沖縄県立那覇国際高等学校

沖縄県の高校生の英語力を向上させるには

沖縄県の高校生の英検取得率・英語力を調査し、英会話力向上を目標に探究しました。英語のアウトプット、外国人と交流する環境の場を設定することが英会話力を上げる事に繋がると仮説を立て、学校内外で外国人と交流会を企業とタイアップして企画しました。

Okinawa Prefectural Naha Kokusai Senior High School

How to improve English skills of high school students in Okinawa

We found an EIKEN article saying that Okinawa's English proficiency was the lowest among all the other prefectures. By doing surveys, Okinawan high school students understood what the English speakers wanted to convey but they cannot respond. They claim that there are not enough opportunities to use their English conversationally. We, therefore, concluded that the Okinawan high school students' foreign language skills are not enough. Improving English skills has a lot of benefit for tourism. So we decided to create exchange meetings with foreign students to improve the Okinawan students English skills.

発表
Presentation

A01. A/12:35~12:43,12:45~12:53/124(会議室302)

北海道札幌国際情報高等学校**北海道の災害対策**

北海道のこれまでの災害対策のあり方と現状について調査・分析し、高校生の災害対策活動への参加も含め、今後の災害対策のあり方を検討する。

Hokkaido Sapporo Intercultural and Technological High School**Disaster Relief in Hokkaido**

The goal of our research is to find out and analyze what Hokkaido and its people do or have done for disaster relief in the present and the past and to search for possible ways to develop them including the participation of high school students.

発表
Presentation

A08. B/12:55~13:03,13:05~13:13/125(会議室302)

東洋大学附属牛久高等学校**日本の食料自給率を上げよう**

ニュージーランドへの短期留学を経験して、日本とNZの食文化の違いに驚いた。そこで食料自給率を調べてみると両国の歴然とした差と、日本の食料自給率の低さに気付いた。その原因はどこにあるのかを探るため、両国の自然環境、歴史等を調べ比較してみた。また、自分の学校の生徒の意識調査を行い、食料問題についてどう考えているかを調べた。また、日本における食料問題を探り、自給率を上げる手立てを考えてみた。

Toyo University Ushiku Senior High School**Improving Japan's Food Self-Sufficiency**

On a short cultural exchange trip to New Zealand, we were surprised at differences in food culture. When we looked at food self-sufficiency, we found a large gap between New Zealand and Japan, and realized that Japan's rate of self-sufficiency was very low. In order to find the causes, we compared the environment and history of these two countries. We also conducted a survey at our school of students' awareness of a food crisis. Furthermore, we investigated the food situation in Japan, and thought of ways to improve Japan's food self-sufficiency.

発表
Presentation

A15. C/13:20~13:28,13:30~13:38/126(会議室302)

啓明学園中学校高等学校**啓明学園裁縫プロジェクト
"Stitches for Riches"**

"Stitches for Riches"は、カンボジアと日本が共に豊かになれるようにという願いがこめられた裁縫プロジェクトで、カンボジアの貧しい地域の家庭に対してフェアトレードを通して教育支援を行っていく活動である。カンボジアの子ども達が、1人でも多く学校に行くことができるように、現地のお母さん達と協力した裁縫活動を展開している。お母さん達と生徒の手を経たオリジナルの巾着やボトルカバーが、子どもの夢を後押ししている。

Keimei Gakuen Junior and Senior High School**Keimei Gakuen Sewing Project
"Stitches for Riches"**

"Stitches for Riches" is a unique sewing and fair trade project, bringing together Cambodian mothers and Keimei Gakuen students, to provide educational support for families living in ailing and impoverished areas in Cambodia. Whether it's one child or many, the goal of our project is to help provide a pathway towards education for children in need. By working together with Cambodian mothers from the local areas, we are producing and selling handmade pouches and bottle covers in order to raise money that will create more educational opportunities for their children.

発表
Presentation

A31. D/13:40~13:48,13:50~13:58/127(会議室302)

星城高等学校**「パクス ムンディ」のための方策と提言**

世界各地で見られる様々な格差に対し、人口爆発がその格差を生み出す大きな要因と考えました。アフリカやアジアで顕著なこの問題は、食糧不足を引き起こし、経済変動に左右される物資などの一時的な支援だけでは克服し難い問題となっています。この課題に対して、長期計画に基づく基盤作りが必要だと考え、そのためには地域に密着した教育の提供や、戦後の日本の復興に学ぶ内需の拡大が重要であるという結論に至りました。

Seijoh High School**Improve the process for the Pax Mundi**

We regarded the population explosion as a major factor for creating that disparity against various disparities seen around the world. This problem noticeable in Africa and Asia has caused food shortages and it is a difficult problem to overcome merely by temporary support such as goods that are dependent on economic fluctuations. We concluded that it is necessary to build a foundation based on a long-term plan for this issue, and that is why we have concluded that it is important to provide education closely tied to the region and to expand domestic demand to learn from postwar Japan's reconstruction.

発表
Presentation

A32. A/12:35~12:43,12:45~12:53/128(会議室302)

名古屋国際中学校・高等学校

高校生によるSNSを活用した フェアトレード商品の促進活動について

日本と海外で行った調査から、日本ではフェアトレードを知っているにも関わらず、実際に商品を購入するには至らない人々が多いことがわかった。この結果を踏まえて、10代のフェアトレード購買欲を向上させるためのSNSを通じた取り組みを提案する。

Nagoya International Junior & Senior High School

Promotion activities for fair trade products on SNS websites by high school students

According to a survey which we did among some countries including Japan, we found that some Japanese hesitated to buy fair trade products although they understood its principle. We would like to propose a solution about this problem using SNS tools.

発表
Presentation

A37. B/12:55~13:03,13:05~13:13/129(会議室302)

京都市立日吉ヶ丘高等学校

グローバル化を目指す社会におけるバリアフリー ～今、私たちに何ができるのか～

国際化が進む社会の中、私たちの身の回りに存在するさまざまな「バリア」、その対象は障がい者、高齢者、子供、外国人など多岐に渡る。私たちは、京都でのフィールドワークおよび全校生徒の協力を得て、京都版バリアフリーマップを作成した。そのマップをもとに、観光都市京都、また2020オリンピック・パラリンピックの舞台である東京における「バリア」の解消に向け、ハード面及びソフト面からの改善方法を提案したい。

Kyoto Municipal Hiyoshigaoka High School

True “barrier-free” in the world of globalization —What can we do now?—

In the world of globalization, there are various kinds of barriers existed around us. For handicapped people, elderly people, children, foreigners and so on. We made Kyoto version barrier-free map with the help of all the students in our school. Based on this map, we would like to propose the solution to eliminate any barriers in Tokyo, where 2020 Tokyo Olympics and Paralympics will be hold, and also in Kyoto, the city for international tourism.

発表
Presentation

A39. C/13:20~13:28,13:30~13:38/130(会議室302)

清教学園中・高等学校

ジェンダーと少子高齢化 —社会保障制度の観点から—

近年、日本など先進国では少子高齢化が問題になっている。家事・育児にかかる時間について、男女間の差が現在でも開いており、女性は育児以外にも介護についても負担を強いられている。その一方で、女性の職場での活躍がより求められるようになってきている。女性の社会進出と育児の両立が可能とされているフィンランドを比較対象とし、育児に関する社会保障制度と私たちが生きていく未来の社会について考察を行う。

Seiky Gakuen

Gender Equality in aging society and declining birthrate —from the perspective of social security system—

We are going to consider what is lacking in our social security system regarding parenting and what would happen in the future if it takes its current course. Recently in Japan and other developed countries, the aging population and declining birthrate has become a more serious problem. This has added to the huge gap between the time men and women spend caring for children and parents in Japan. In addition, women have been expected to be more active in the workplace. On the other hand, women in Finland can keep the balance between parenting and working.

掲示
Display

A40.

131(会議室302)

兵庫県立柏原高等学校

地域課題から世界を考える ～ブータンに学ぶこれからのライフスタイル～

私たちの住む丹波地域は、過疎・高齢化・第一次産業の衰退・里山の荒廃など、地方が抱える問題の「宝庫」である。若者の流出もそんな問題の一つであるが、本当に丹波には魅力がなく、「捨てられる」べき地域なのだろうか。「真の幸せとは何か」をテーマに課題研究を始めた私たちは、「幸せの国」と呼ばれるブータンへのフィールドワークを行い、そこに解決のヒントを求めた。

Hyogo Prefectural Kaibara Senior High School

Think Globally through Local Problems in Tamba —Learning Lifestyle in Bhutan—

Tamba is a beautiful town with a lot of nature; however we have an abundance of problems, including depopulation, aging, decline in primary industry, and poorly maintained forests. Younger generation flows out the town, looking for a better life in major cities. We started to ask ourselves: “How can we stop them from leaving their hometown?” “What is true happiness?” That led us to study about GNH of Bhutan, which is known as “a country of happiness” yet it also has the similar problems on its own. We performed a field work there asking for a hint to solve the questions.

掲示
Display

A48.

132(会議室302)

和歌山信愛中学校高等学校

「梅スポーツドリンク」で 梅の認知度と消費量をアップ!

和歌山県を代表する梅産業は食の洋食化の影響を受け、年々その消費量が減っている。「南高梅」で有名なみなべ町からの依頼を受け、梅の持つ乳酸抑制、疲労抑制の効能を活かしたスポーツドリンクを開発し、東京オリンピックで世界のアスリートに紹介することで、認知度と消費量をアップさせるというアイデアを考えた。

Wakayama Shin-ai Junior and Senior High School

With Ume sports drink we want to make 'Ume' more famous and increase its consumption.

Wakayama's biggest agricultural industry, Ume has been influenced a lot by the westernization of Japanese food culture and its consumption is decreasing every year. Requested by Minabe-City, which is famous for "Nanko-Bai," we thought of an idea of developing a sports drink which makes full use of ume's suppressing effect of lactic acid and prevention of fatigue. We regard 2020 Tokyo Olympics as a great chance to make it known to a lot of athletes from all over the world, which would increase ume's popularity and consumption.

発表
Presentation

A50. D/13:40~13:48,13:50~13:58/133(会議室302)

ノートルダム清心学園清心女子高等学校

日中の高校教育の差異に関する考察 ～上海第一中学校との交流から考える～

本校はSGHa校として、国連のSDGsの第4項目均等で均質な教育に関して研究している。中国は今やGDP世界第二位であり、地球の持続的な発展に大きな影響力を持ち、OECDのPISA学力テストでは上海がすべての分野でトップの成績を誇っている。しかし、国内では地方と都会の教育格差が激しい。私たちは中国の教育の問題点について考察し、新しい形の青年の日中友好交流がより良い教育を創造することを提案する。

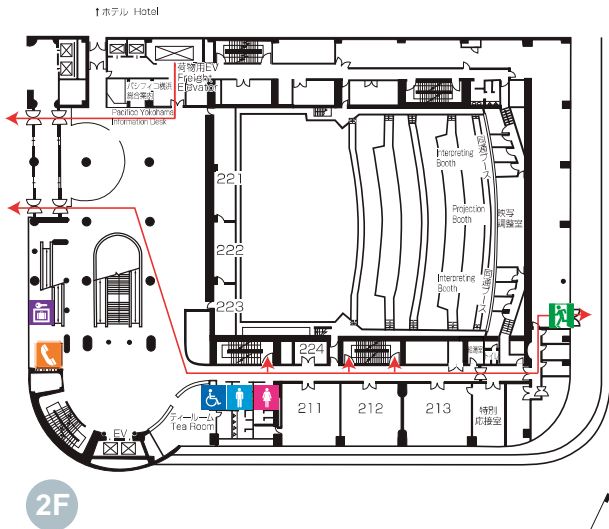
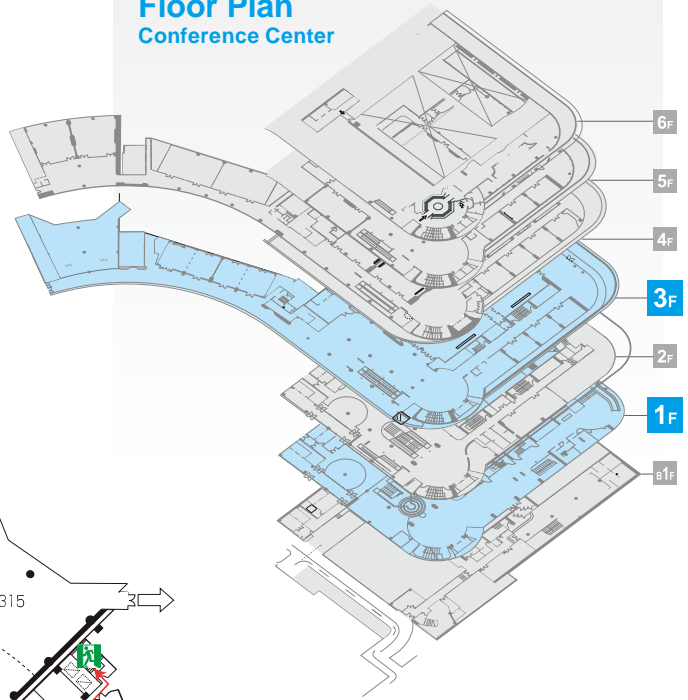
Notre Dame Seishin Gakuen Seishin Girls' High School

Differences in High School Education between China and Japan —Notes from an Exchange Program with Shanghai No.1 High School—

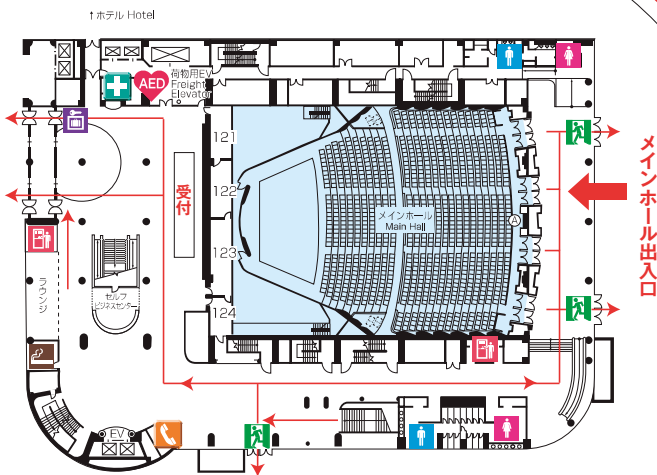
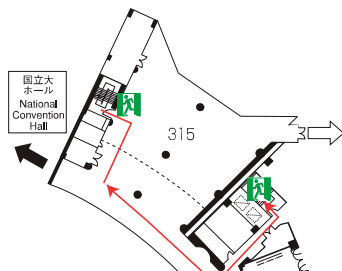
As an associate super global high school, we are researching "SDG 4:Quality Education." As the country with the second largest GDP, the People's Republic of China has a strong influence on global sustainable development. While China has a reputation for a rigorous education system, evidenced by its number one ranking in the latest PISA, a wide gap in education between rural areas and megacities like Shanghai exists. After examining the system and problems of education in China, we propose a new style of youth exchange aimed at bettering the relationship between China and Japan.

フロア図 会議センター

Floor Plan Conference Center



2F



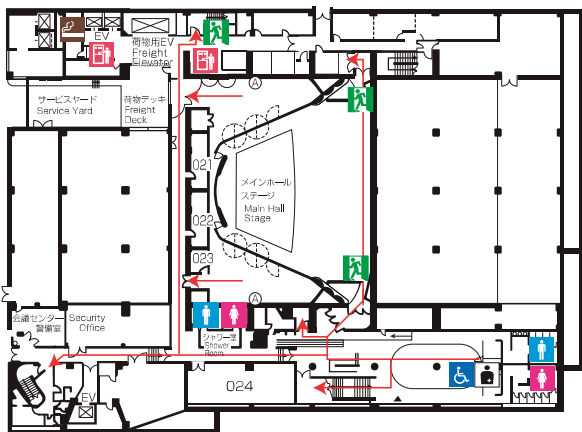
1F 第1部・第3部会場

メインホール出入口



3F 第2部会場

生徒交流会会場



B1F

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| 公共電話
Telephones | 男性トイレ
Rest room (Men's) | 女性トイレ
Rest room (Women's) |
| 車イス用トイレ
Rest room (Disabled) | オストメイト対応
Ostomate | 非常口
Emergency Exit |
| 救護室
First-aid Corner | 避難経路
Evacuation Route | 自販機
Vending Machines |
| AED
(自動体外式除細動器) | コインロッカー
Coin-operated Lockers | 喫煙所
Smoking area |

周辺の飲食店について



↑
周辺の飲食店を
検索できます

緊急災害時の対応

■ 災害時の対応

地震・火災など災害時の対応はその状況により変化しますので、主催者及び会場の判断により、適宜避難誘導を行います。皆様は落ち着いて行動してください。

災害内容	避難場所
火災	臨港パーク (火元から遠いところとする) → 下図の薄い緑色のエリア
地震 (津波警報※なし)	・建物内に被害が無い場合は建物内 ・建物内に被害がある場合は臨港パーク → 下図の薄い緑色のエリア
地震 (津波警報※あり)	・2階以上に避難 (2F部分は地表+7.2m、T.P.+11.71m) ・建物内に被害が無い場合は建物内の2階以上 ・建物内に被害がある場合は、国際交流ゾーンの2階デッキ部分 → 下図の濃い緑色のエリア

■ 避難場所



- 薄い緑色のエリア**
火災、あるいは地震によって建物倒壊の危険があるが、津波警報の発表がない場合の避難場所
- 濃い緑色のエリア**
地震によって建物内に被害があり、かつ津波警報が発表された場合の避難場所

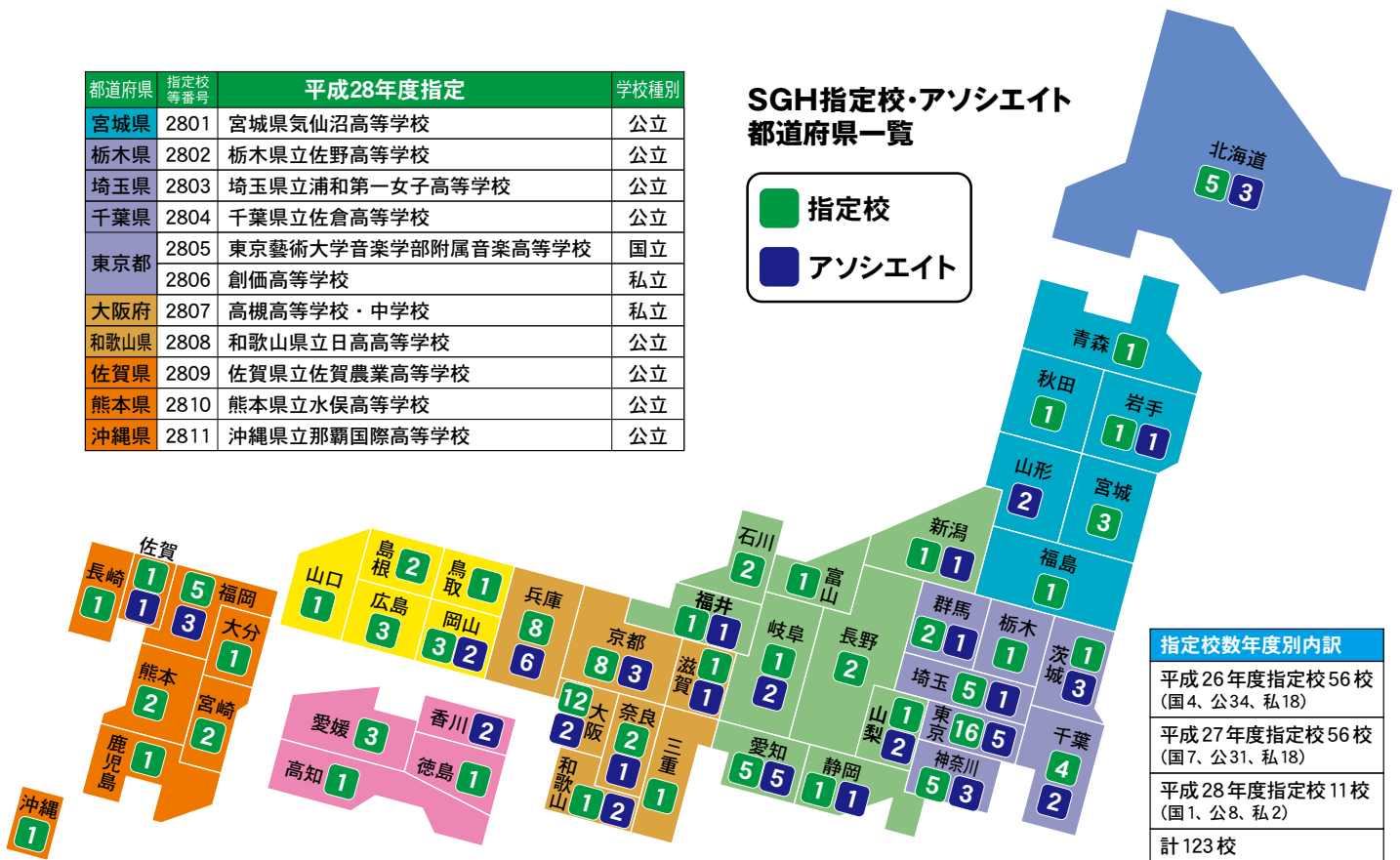
SGH 指定校・アソシエイト一覧 (平成29年11月現在)

都道府県	指定校 等番号	平成26年度指定	学校種別
北海道	2601	北海道登別明日中等教育学校	公立
	2602	市立札幌開成中等教育学校	公立
	2603	札幌聖心女子学院高等学校	私立
青森県	2604	青森県立青森高等学校	公立
宮城県	2605	宮城県仙台二華中学校・高等学校	公立
茨城県	2606	茨城県立土浦第一高等学校	公立
	2607	群馬県立中央中等教育学校	公立
群馬県	2608	高崎市立高崎経済大学附属高等学校	公立
	2609	埼玉県立浦和高等学校	公立
埼玉県	2610	筑波大学附属坂戸高等学校	国立
	2611	渋谷教育学園幕張高等学校	私立
千葉県	2612	渋谷教育学園渋谷高等学校	私立
	2613	早稲田大学高等学院	私立
	2614	佼成学園女子中学高等学校	私立
	2615	順天高等学校	私立
	2616	品川女子学院	私立
	2617	昭和女子大学附属昭和高等学校	私立
	2618	国際基督教大学高等学校	私立
	2619	玉川学園高等部・中学部	私立
	2620	お茶の水女子大学附属高等学校	国立
	2621	筑波大学附属高等学校	国立
	神奈川県	2622	神奈川県立横浜国際高等学校
2623		横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	公立
2624		公文国際学園中等部・高等部	私立
富山県	2625	富山県立高岡高等学校	公立
石川県	2626	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校	国立
福井県	2627	福井県立高志高等学校	公立
山梨県	2628	山梨県立甲府第一高等学校	公立
長野県	2629	長野県長野高等学校	公立
岐阜県	2630	岐阜県立大垣北高等学校	公立
静岡県	2631	静岡県立三島北高等学校	公立
愛知県	2632	愛知県立旭丘高等学校	公立
	2633	名城大学附属高等学校	私立
三重県	2634	三重県立四日市高等学校	公立
滋賀県	2635	滋賀県立守山中学・高等学校	公立
京都府	2636	京都府立嵯峨野高等学校	公立
	2637	京都市立堀川高等学校	公立
	2638	立命館宇治中学校・高等学校	私立
	2639	立命館高等学校	私立
大阪府	2640	大阪府立北野高等学校	公立
	2641	大阪府立三国丘高等学校	公立
	2642	関西大学高等部	私立
兵庫県	2643	兵庫県立姫路西高等学校	公立
	2644	神戸市立葺合高等学校	公立
	2645	関西学院高等部	私立
奈良県	2646	奈良県立畝傍高等学校	公立
	2647	西大和学園中学校高等学校	私立
島根県	2648	島根県立出雲高等学校	公立
岡山県	2649	岡山県立岡山城東高等学校	公立
広島県	2650	広島女学院中学高等学校	私立
山口県	2651	山口県立宇部高等学校	公立
徳島県	2652	徳島県立城東高等学校	公立
愛媛県	2653	愛媛県立松山東高等学校	公立
熊本県	2654	熊本県立済々黈高等学校	公立
大分県	2655	大分県立大分上野丘高等学校	公立
宮崎県	2656	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	公立

都道府県	指定校 等番号	平成27年度指定	学校種別
北海道	2701	立命館慶祥中学校・高等学校	私立
	2702	札幌日本大学高等学校	私立
岩手県	2703	岩手県立盛岡第一高等学校	公立
宮城県	2704	仙台白百合学園中学・高等学校	私立
秋田県	2705	秋田県立秋田南高等学校	公立
福島県	2706	福島県立ふたば未来学園高等学校	公立
埼玉県	2707	埼玉県立不動岡高等学校	公立
	2708	早稲田大学本庄高等学院	私立
千葉県	2709	千葉県立成田国際高等学校	公立
	2710	千葉県立松尾高等学校	公立
東京都	2711	東京学芸大学附属国際中等教育学校	国立
	2712	東京工業大学附属科学技術高等学校	国立
	2713	青山学院高等部	私立
神奈川県	2714	富士見丘中学高等学校	私立
	2715	横浜市立南高等学校	公立
	2716	法政大学女子高等学校	私立
新潟県	2717	新潟県立国際情報高等学校	公立
石川県	2718	石川県立金沢泉丘高等学校	公立
長野県	2719	長野県上田高等学校	公立
愛知県	2720	名古屋大学教育学部附属中・高等学校	国立
	2721	愛知県立時習館高等学校	公立
	2722	中部大学春日丘高等学校	私立
京都府	2723	京都府立鳥羽高等学校	公立
	2724	京都市立西京高等学校	公立
	2725	京都学園高等学校	私立
	2726	同志社国際高等学校	私立
	2727	大阪教育大学附属高等学校平野校舎	国立
	2728	大阪府立豊中高等学校	公立
大阪府	2729	大阪府立能勢高等学校	公立
	2730	大阪府立千里高等学校	公立
	2731	大阪府立泉北高等学校	公立
	2732	関西学院千里国際高等部	私立
	2733	関西創価高等学校	私立
	2734	清風南海高等学校	私立
兵庫県	2735	神戸大学附属中等教育学校	国立
	2736	兵庫県立兵庫高等学校	公立
	2737	兵庫県立伊丹高等学校	公立
	2738	兵庫県立国際高等学校	公立
	2739	啓明学院中学校・高等学校	私立
鳥取県	2740	鳥取県立鳥取西高等学校	公立
島根県	2741	島根県立隠岐島前高等学校	公立
岡山県	2742	岡山県立岡山操山中学校・高等学校	公立
	2743	岡山学芸館高等学校	私立
広島県	2744	広島大学附属福山中・高等学校	国立
	2745	広島県立広島中学校・広島高等学校	公立
愛媛県	2746	愛媛大学附属高等学校	国立
	2747	愛媛県立宇和島南中等教育学校	公立
高知県	2748	高知県立高知西高等学校	公立
福岡県	2749	福岡県立鞍手高等学校	公立
	2750	福岡県立京都高等学校	公立
	2751	福岡雙葉中学校・高等学校	私立
	2752	明治学園中学校・高等学校	私立
	2753	中村学園女子高等学校	私立
長崎県	2754	長崎県立長崎東高等学校	公立
宮崎県	2755	宮崎県立宮崎大宮高等学校	公立
鹿児島県	2756	鹿児島県立甲南高等学校	公立

都道府県	指定校 等番号	平成28年度指定	学校種別
宮城県	2801	宮城県気仙沼高等学校	公立
栃木県	2802	栃木県立佐野高等学校	公立
埼玉県	2803	埼玉県立浦和第一女子高等学校	公立
千葉県	2804	千葉県立佐倉高等学校	公立
東京都	2805	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校	国立
	2806	創価高等学校	私立
大阪府	2807	高槻高等学校・中学校	私立
和歌山県	2808	和歌山県立日高高等学校	公立
佐賀県	2809	佐賀県立佐賀農業高等学校	公立
熊本県	2810	熊本県立水俣高等学校	公立
沖縄県	2811	沖縄県立那覇国際高等学校	公立

SGH指定校・アソシエイト 都道府県一覧



指定校数年度別内訳
平成26年度指定校56校 (国4、公34、私18)
平成27年度指定校56校 (国7、公31、私18)
平成28年度指定校11校 (国1、公8、私2)
計123校 (国12校、公73校、私38校)

都道府県	指定校 等番号	アソシエイト	学校種別
北海道	A01	北海道札幌国際情報高等学校	公立
	A02	北海道滝川西高等学校	公立
	A03	北海道学園札幌高等学校	私立
岩手県	A04	盛岡中央高等学校	私立
山形県	A05	山形県立山形東高等学校	公立
	A06	九里学園高等学校	私立
茨城県	A07	茨城県立水戸第一高等学校	公立
	A08	東洋大学附属牛久高等学校	私立
	A09	茗溪学園中学校高等学校	私立
群馬県	A10	伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校	公立
埼玉県	A11	立教新座中学校・高等学校	私立
千葉県	A12	松戸市立松戸高等学校	公立
	A13	暁星国際高等学校	私立
東京都	A14	東京学芸大学附属高等学校	国立
	A15	啓明学園中学校高等学校	私立
	A16	東洋英和女学院中学部高等部	私立
	A17	大妻中野中学校・高等学校	私立
	A18	文京学院大学女子中学校高等学校	私立
神奈川県	A19	神奈川学園中学・高等学校	私立
	A20	湘南学園中学校高等学校	私立
	A21	横浜女学院高等学校	私立
新潟県	A22	新潟清心女子中学・高等学校	私立
福井県	A23	福井県立敦賀高等学校	公立
山梨県	A24	山梨県立甲府昭和高等学校	公立
	A25	山梨県立富士河口湖高等学校	公立
岐阜県	A26	岐阜県立関高等学校	公立
	A27	高山西高等学校	私立
静岡県	A28	加藤学園暁秀高等学校	私立

都道府県	指定校 等番号	アソシエイト	学校種別
愛知県	A29	愛知県立津島高等学校	公立
	A30	海陽中等教育学校	私立
	A31	星城高等学校	私立
	A32	名古屋国際中学校・高等学校	私立
	A33	名古屋高等学校	私立
滋賀県	A34	滋賀県立水口東中学校・高等学校	公立
京都府	A35	京都教育大学附属高等学校	国立
	A36	京都府立南陽高等学校	公立
	A37	京都市立日吉ヶ丘高等学校	公立
大阪府	A38	大阪府立四條畷高等学校	公立
	A39	清教学園中・高等学校	私立
兵庫県	A40	兵庫県立柏原高等学校	公立
	A41	兵庫県立明石城西高等学校	公立
	A42	兵庫県立生野高等学校	公立
	A43	兵庫県立長田高等学校	公立
	A44	兵庫県立北摂三田高等学校	公立
	A45	甲南高等学校	私立
	奈良県	A46	奈良市立一条高等学校
和歌山県	A47	和歌山県立田辺高等学校	公立
	A48	和歌山信愛中学校高等学校	私立
岡山県	A49	金光学園中学・高等学校	私立
	A50	ノートルダム清心学園清心女子高等学校	私立
香川県	A51	香川県立高松高等学校	公立
	A52	香川県立丸亀高等学校	公立
福岡県	A53	福岡女学院中学校・高等学校	私立
	A54	リンデンホールスクール中高学部	私立
	A55	上智福岡中学校・高等学校	私立
佐賀県	A56	東明館高等学校	私立

スーパーグローバルハイスクールについて

(平成28年度予算額 11億円)
平成29年度予算額 9億円

- ◆ **目的:**急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する。
- ◆ **事業概要:**国際化を進める国内の大学のほか、企業、国際機関等と連携して、グローバルな社会課題を発見・解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材の育成に取り組む高等学校等を「スーパーグローバルハイスクール」に指定し、質の高いカリキュラムを開発・実践する。

- ・委託事業:委託先(都道府県市教育委員会、国立大学法人、学校法人)
- ・対象学校:国公立高等学校及び中高一貫教育校(中等教育学校、併設型及び連携型中学校・高等学校)
- ・指定期間:5年間
- ・指定校数:継続校123校(H26年度指定56校、H27年度指定56校、平成28年度指定11校)
- ・中間評価(H27年度指定校)を実施
- ・スーパーグローバルハイスクール(SGH)全国高校生フォーラムを開催



文庫でのディスカッションの様子
SGH全国フォーラム(2016年12月26日開催)



スーパーグローバルハイスクール(SGH)

【主な取組】

- ・グローバル・リーダー育成に資する課題研究を中心とした教育課程の研究開発・実践
- ・英語等によるグループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、探究型学習、成果発表会等の実施
- ・企業や海外の高校・大学等と連携した意見交換及び国内外フィールドワーク
- ・英語等で指導する帰国・外国人教員等の派遣や、外国人留学生による英語等によるサポート
- ・単位認定を含む高大連携プログラムの提供



留学生とのディスカッションの様子



タブレットを使った海外フィールドワーク事前学習の様子



海外フィールドワークでの協働学習の様子



外国人講師による専門講義の様子

SGH
グローバルな社会課題を発見・解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材(国際機関職員、社会起業家、グローバル企業の経営者、政治家、研究者等)の輩出

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.



スーパーグローバルハイスクール (SGH) ホームページ

SGHの活動に関する最新の情報はホームページでご確認ください。URL : <http://www.sghc.jp/>



平成29年11月25日

文部科学省初等中等教育局国際教育課
筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



筑波大学
University of Tsukuba